

BUNKASHA COMICS
S*girl Selection

兄 の 恋人

Haruko Minami

美波はるこ

ぶんか社

BUNKASHA COMICS **S*girl Selection**

兄の恋人



美波はるこ

HARUKO MINAMI



CONTENTS ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

【第1話】消せない過去の記憶	5
【第2話】幼なじみの告白	29
【第3話】後悔と本音	53
【第4話】一線を越えた夜	77
【第5話】あと戻りできない関係	101
【第6話】離れられないふたり	125

第1話

消せない過去の記憶

兄の恋人

Haruko Minami

美波はるこ







くっ

頑固者め…

…強行突破
できると
思ったのが
甘かったか

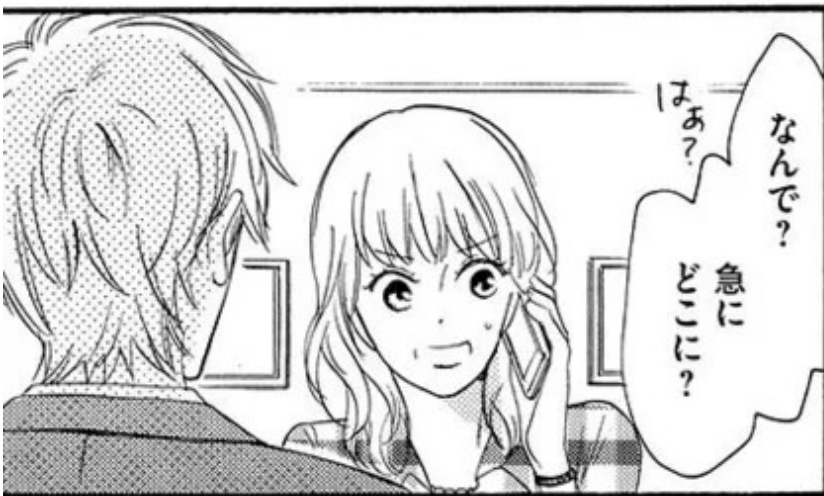


ひ

ひとでなしー!!

もうマンション
引き払って
帰る場所も
ないのに!!

ガン



なんで?

はあ?

急に
どこに?



え

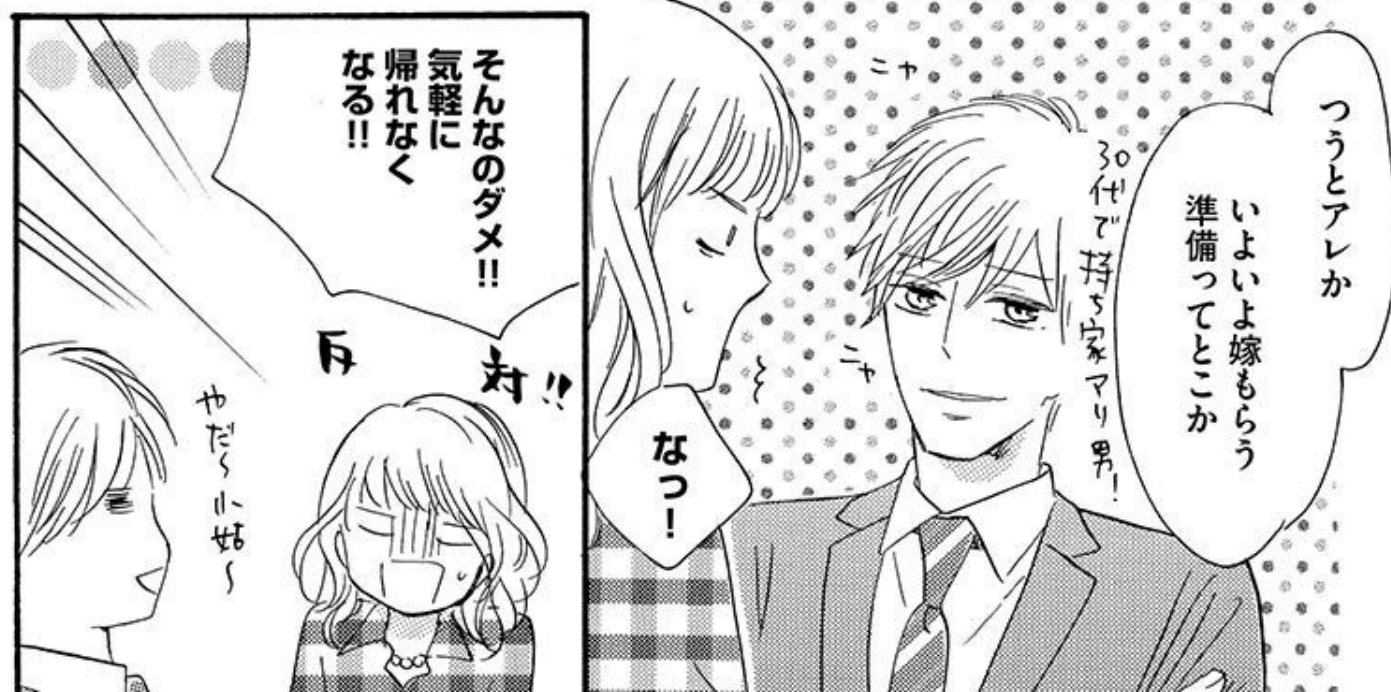
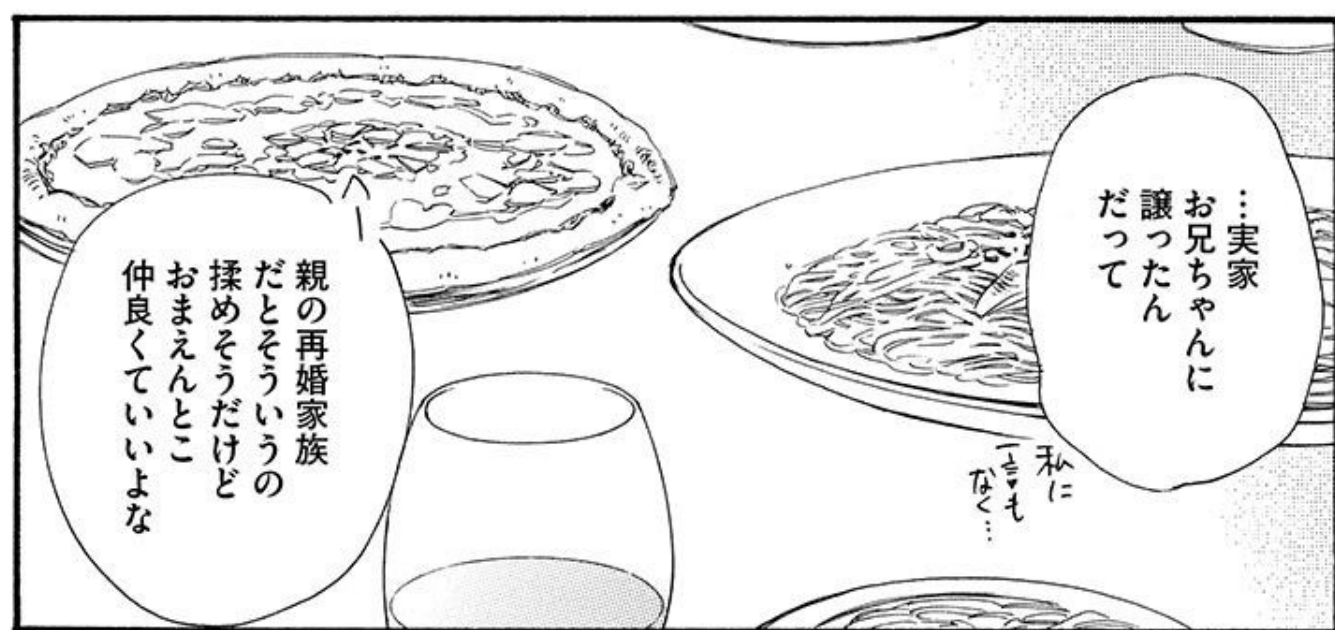
実家を
お兄ちゃんに…?



私は

義理の兄に
恋をしている

海外
移住?



おまえなら

いいかげん
兄離れ
しろよ
ブラコン

ミキ

あ

でもおまえ
ある時期境に
昔ほど兄ちゃんに
ベタベタ
しなくなったよな

なんか
あったの？





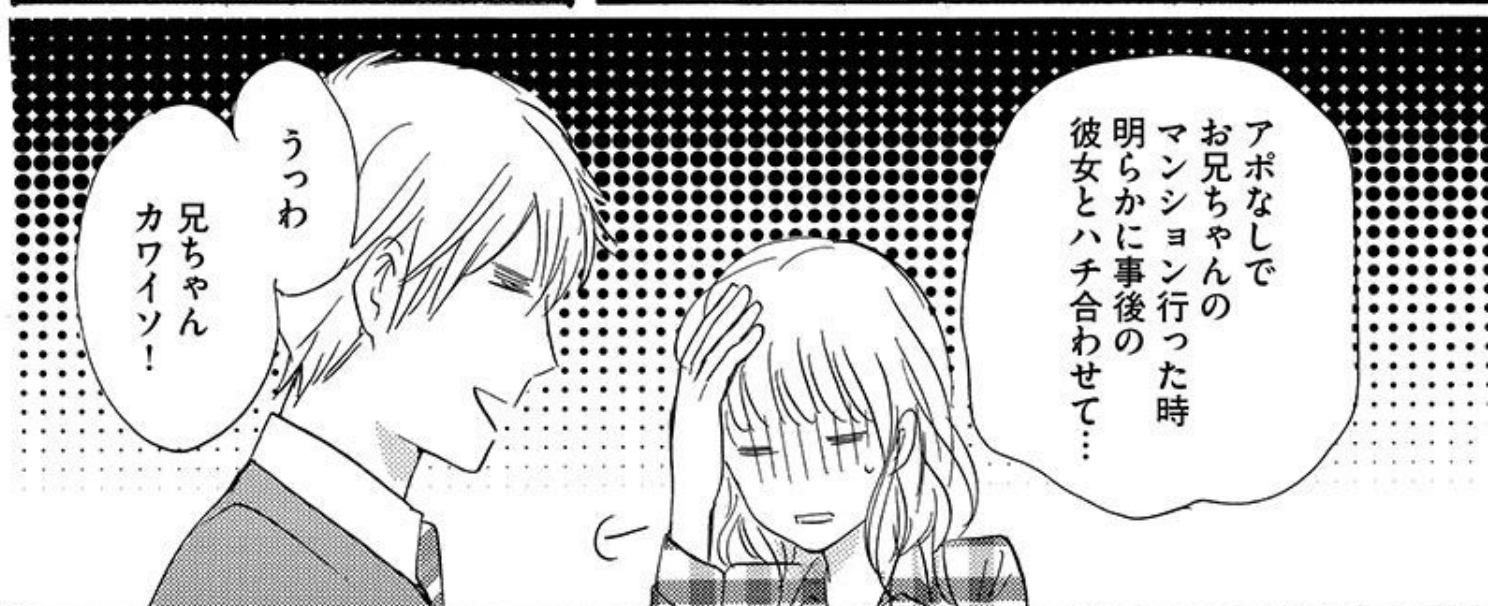
うん
……

ああ…



——花？

ビク



兄ちゃん
カワイソ！

うっわ

アポなしで
お兄ちゃんの
マンション行った時
明らかに事後の
彼女とハチ合わせて…



おまえが
そういうこと
しばらく
毛嫌い
してたのは

それでかー

「あんなもんで…」

あんなもん
見せられた
幼なじみにも
同情しなさいよ



でも
こんな
チャンス

年齢的にも
状況的にも
きつと
最初で最後

実家

——あもしもし
お母さん？

うんあのさ
家のことだけど…

幼なじみの
元カレは
勘がいい

なりふり構って
いられない

——軒屋に
ひとりば広すぎる
でしょ？

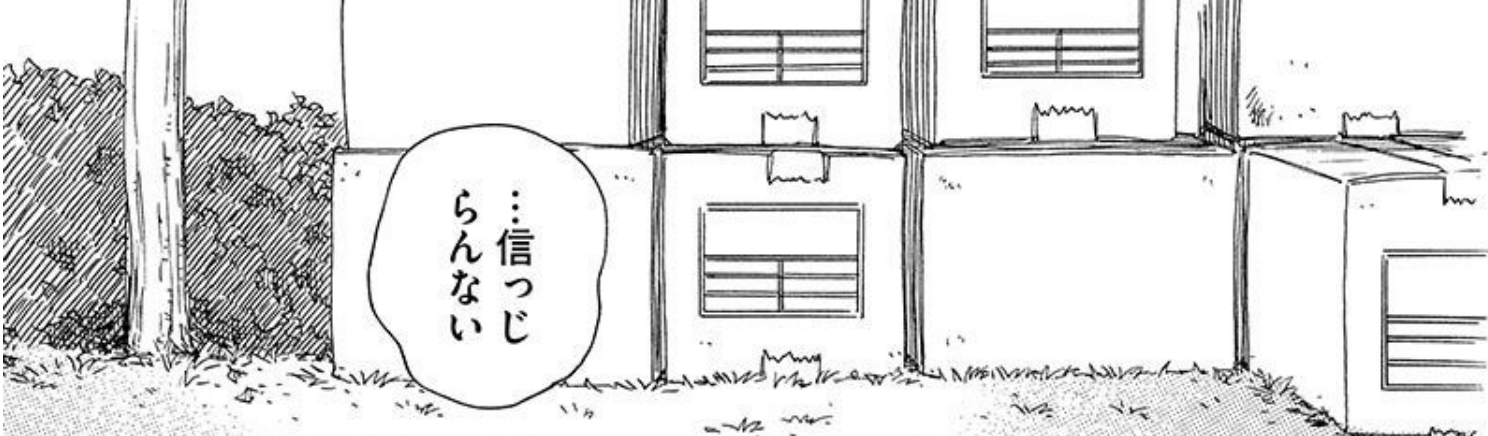
てことで
私も戻って
参りました！

久しぶり
お兄ちゃん！

おまえの
出戻りは
許可しない

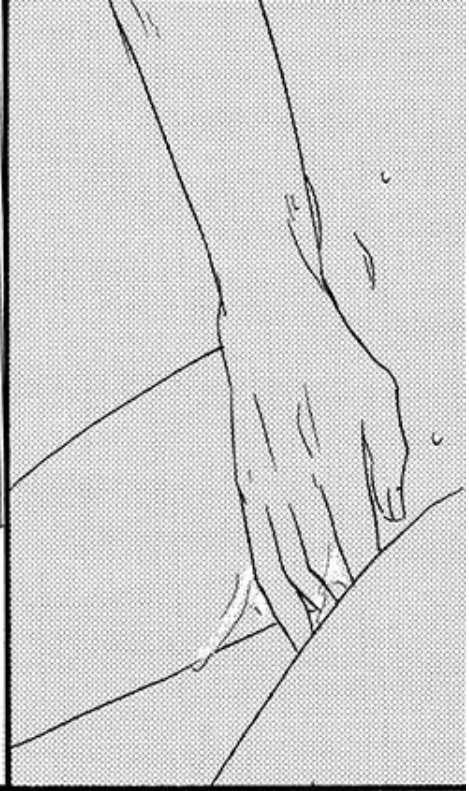
——モッ

……









やっと他人って
認める
気になった？

...



孝太

とも

これ
母親から
一花に
引越し祝い

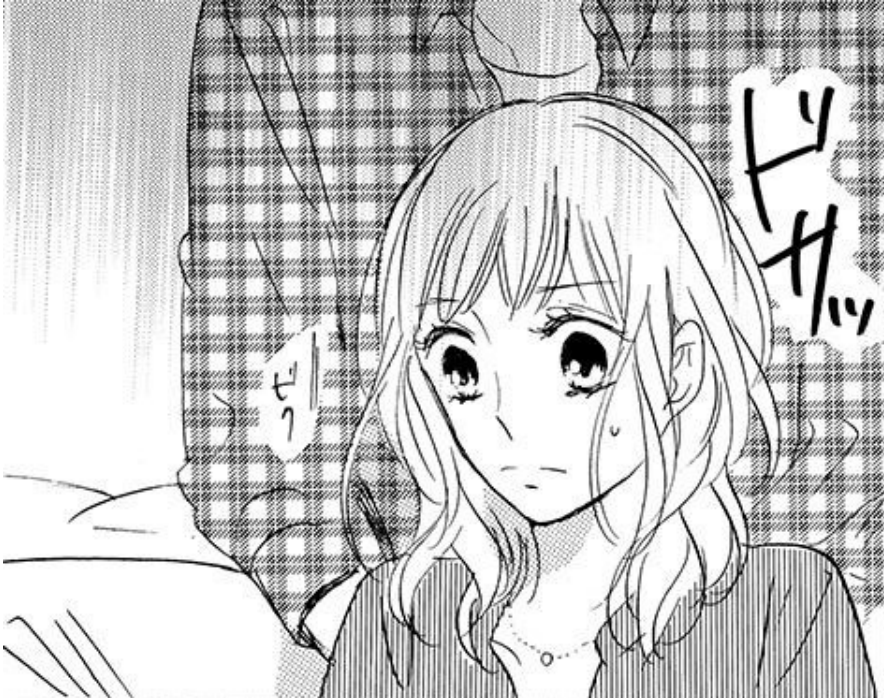
また「近所ゆい」
喜んでたぞ



うわー
なんだこれ



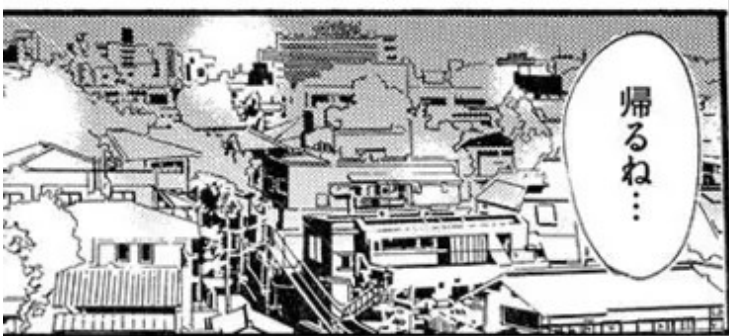












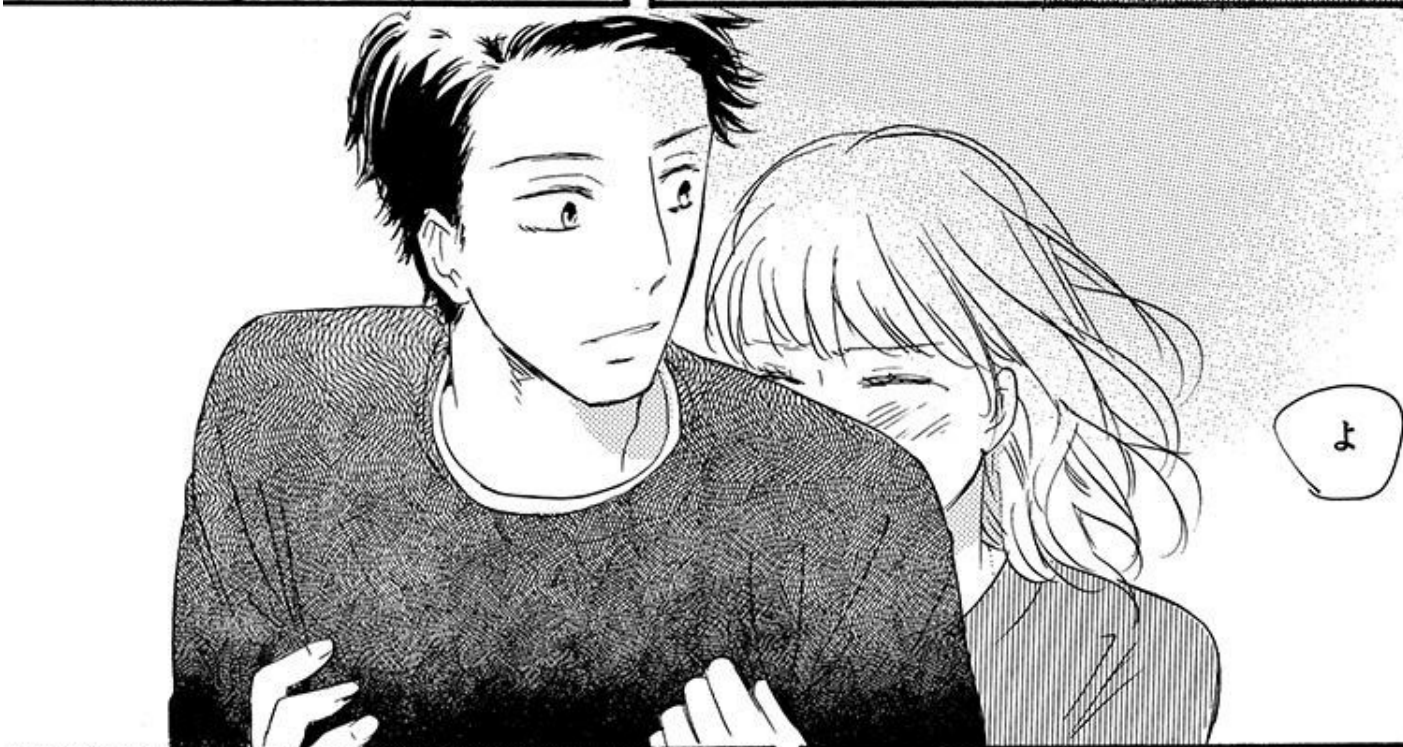




ほら荷物運んどいて
やったから
荷ほどきするなら
うるさく
すんな



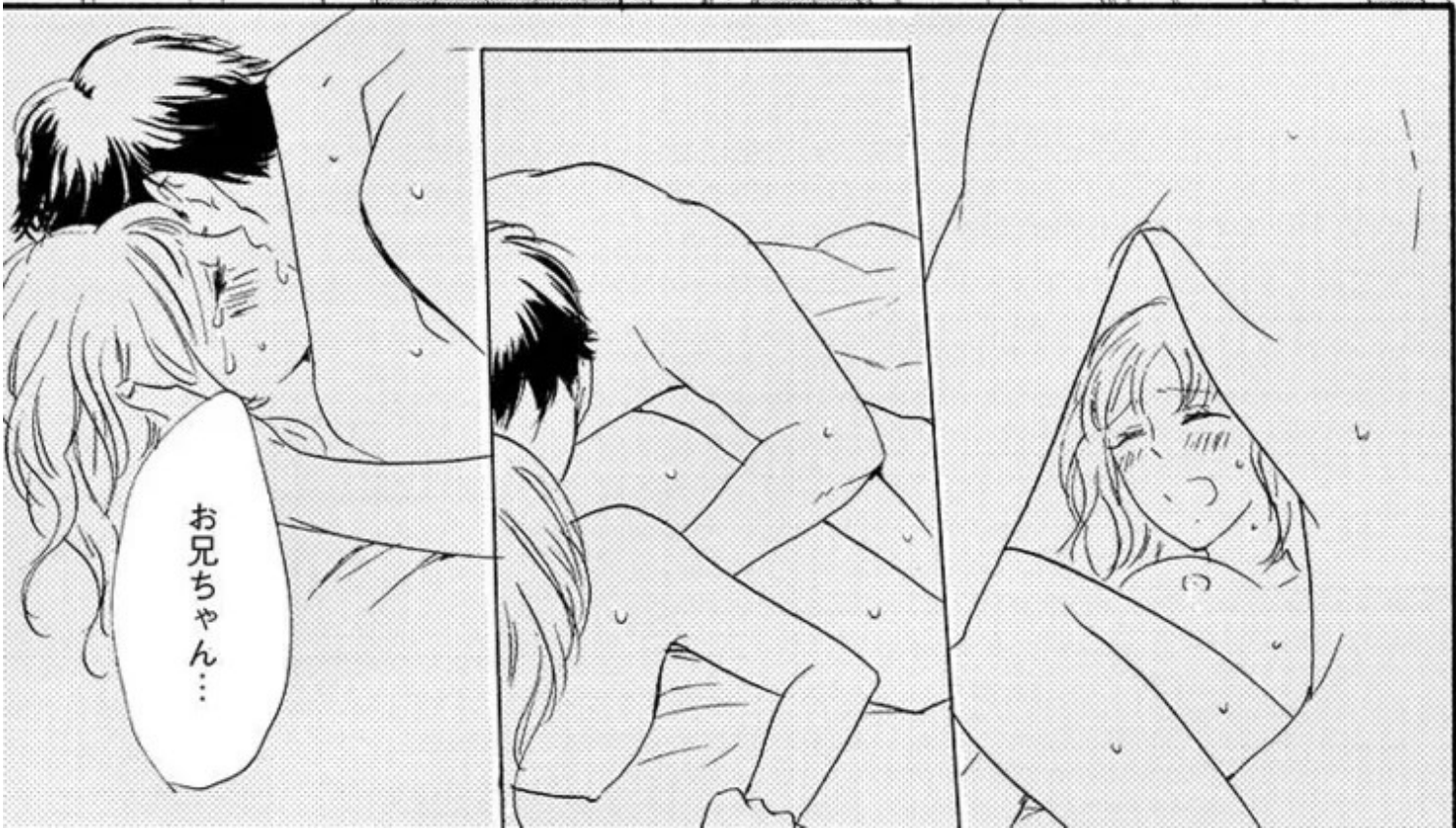
いいかげん
まともに
くっつけよ
ついたり
離れたり
してないで



よ









第2話

幼なじみの告白

兄の恋人

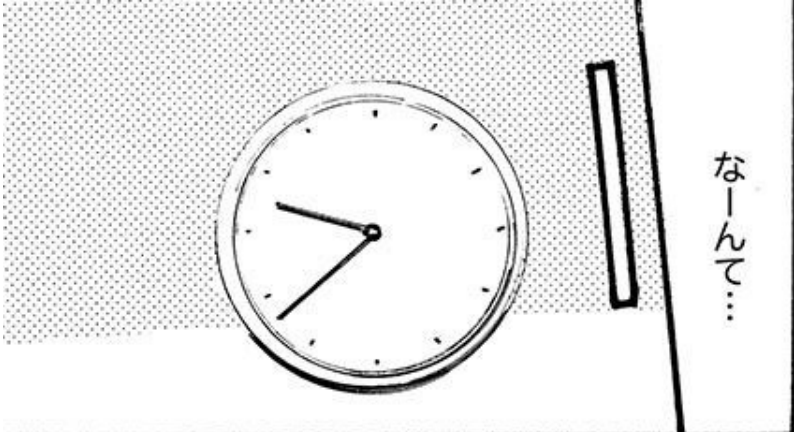
Haruko Minami

美波はるこ









なーんて…



残業かなー

まさか飲み会？

…遅い



新婚気分

ムフ

おにいちゃん
自炊苦手だもんねー
毎日作って
私がいて便利！って
思わせてやる



昨日は
荷ほどき
忙しくて
レトルト
だったし
…あんまり
楽しい
食事じゃ
なかったし

今日は
「二花実家
におかえりー
カンパニー」
とかさ…



オレから
引っ越し祝い！

あがっても
いい？

…ないか

カンパニー





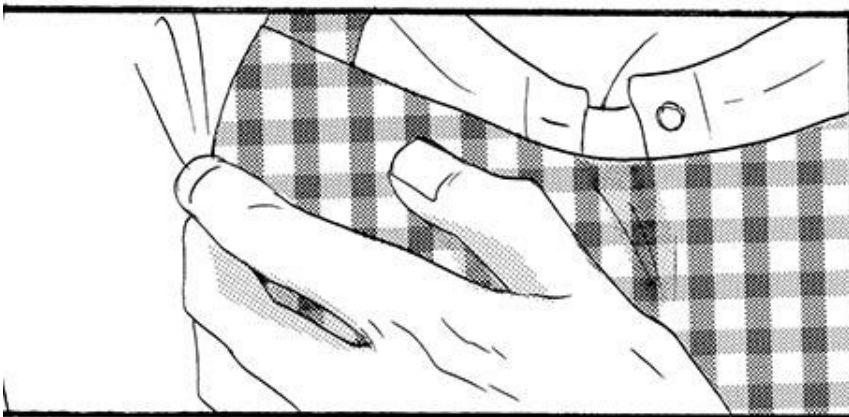
ご飯にする？
うどんにする？
ラーメンにする？

まて

おかしい

3択が
おかしい！

オレの知ってる
やつじゃない



新婚みたい

アレやってよ
「ごはんにする？」
ってやつ

…おかえり
なさいあなた



孝太！

ほら
ごちそう！

肉じゃが
できたよ

うん

あとで

ちゅ



冷めちゃう
から…

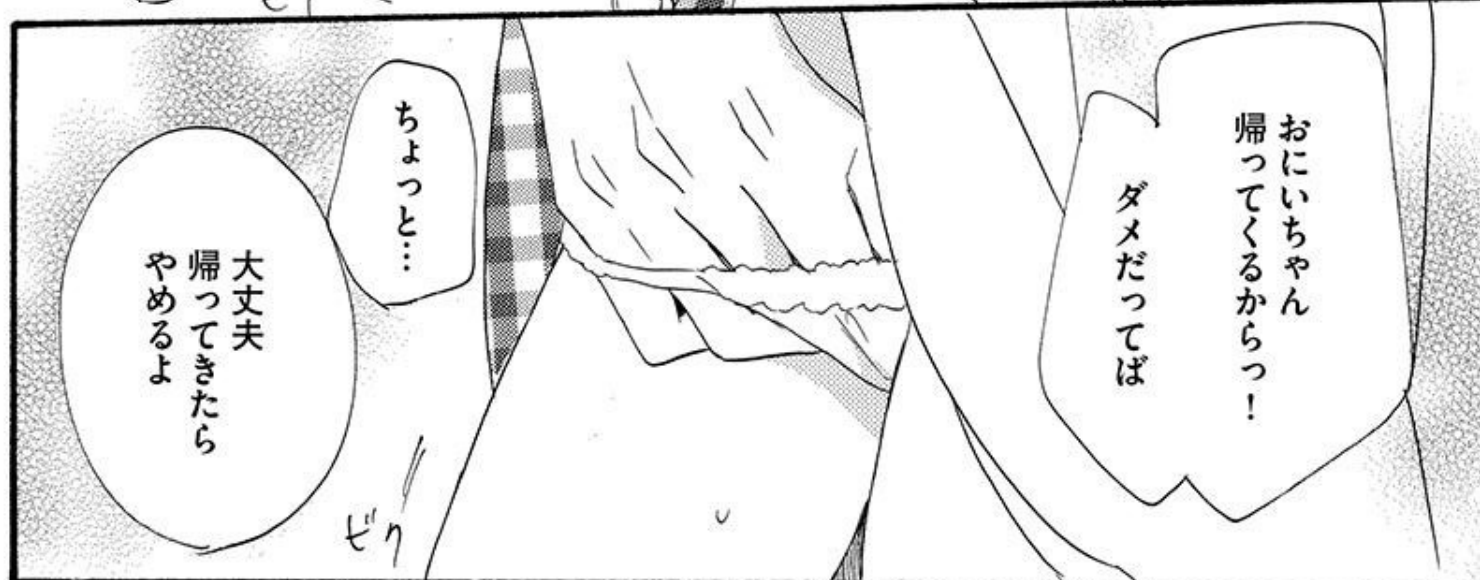
冷めても
対して
変わらないって

ちゅ

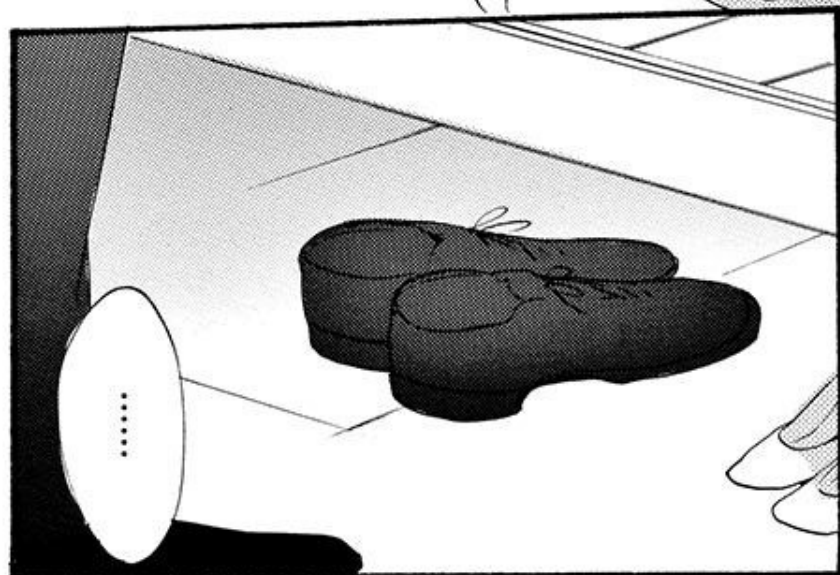


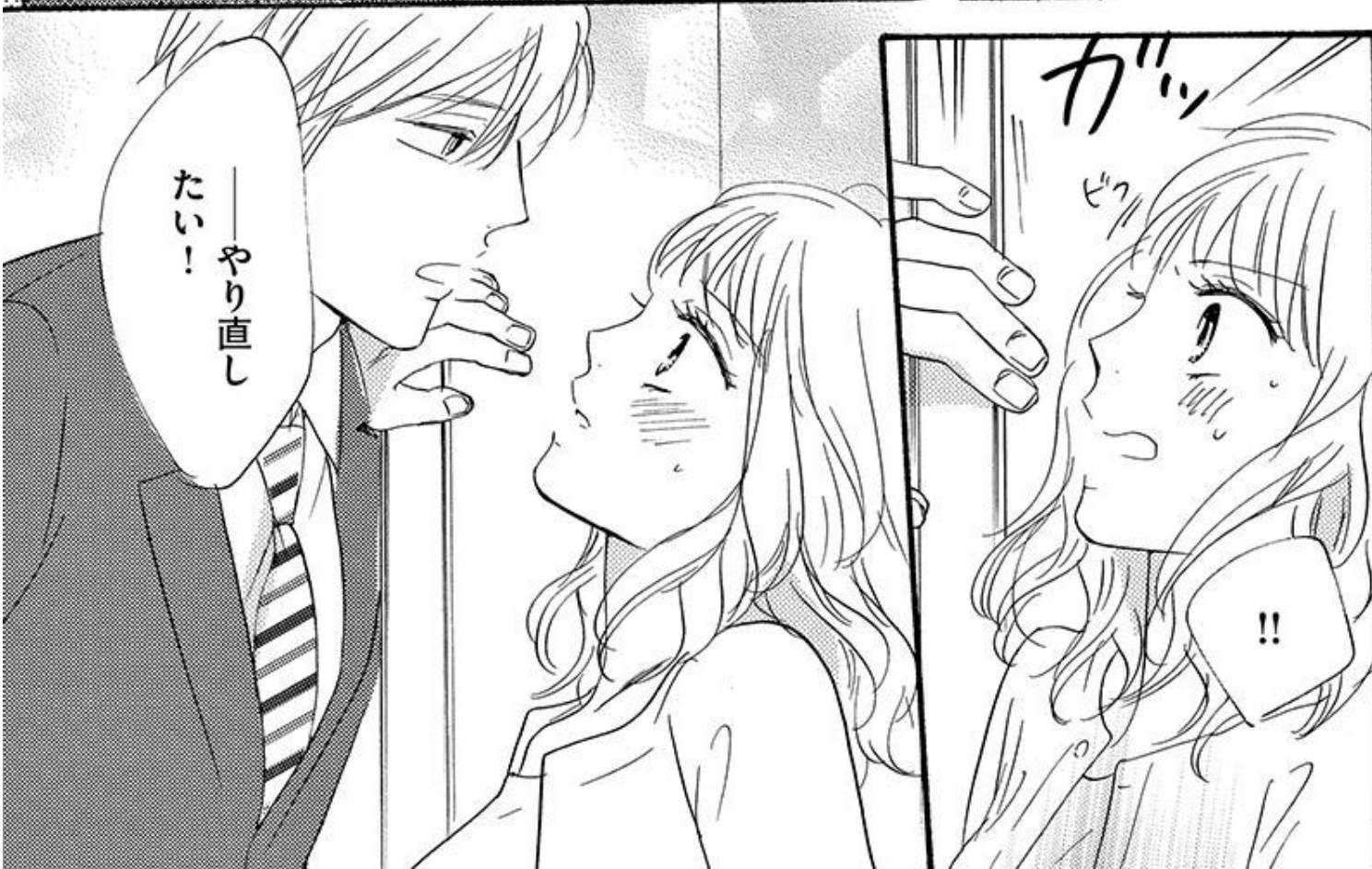
目の前の
ごちそうが
食べたいな

ゼー













私

ごめん…

本当はずっと
好きな人が…

知ってる



おまえとは
もう

できとうな
つき合い
したくない

孝太



…

ずっと…
片想い
してるの
知ってた



なあ

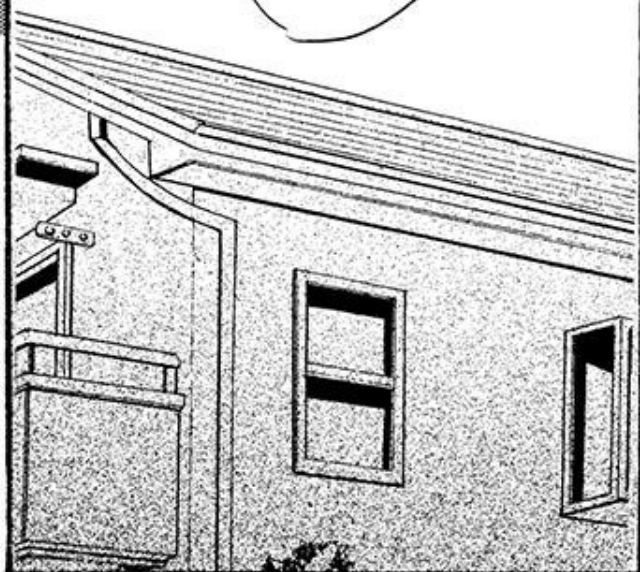
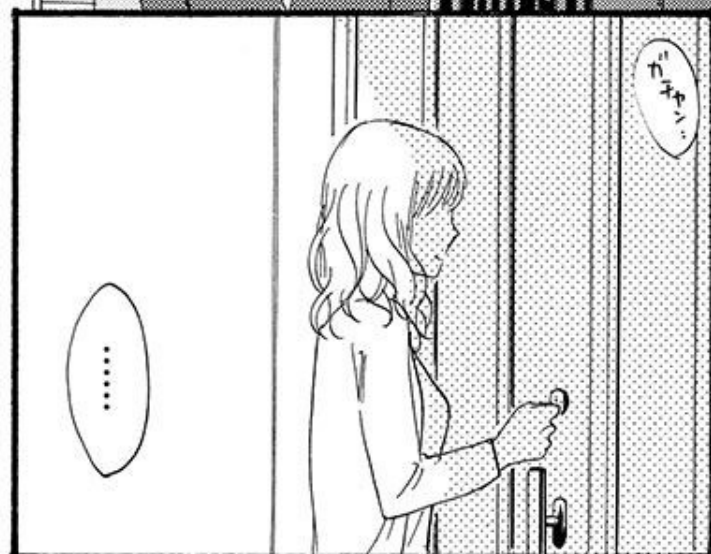
相手が
おまえの気持ちに
応えてくれるとか
思ってる？





一花

——大人に
なれよ



あ
食べるなら
レンジで
温め直す
から

いいよ

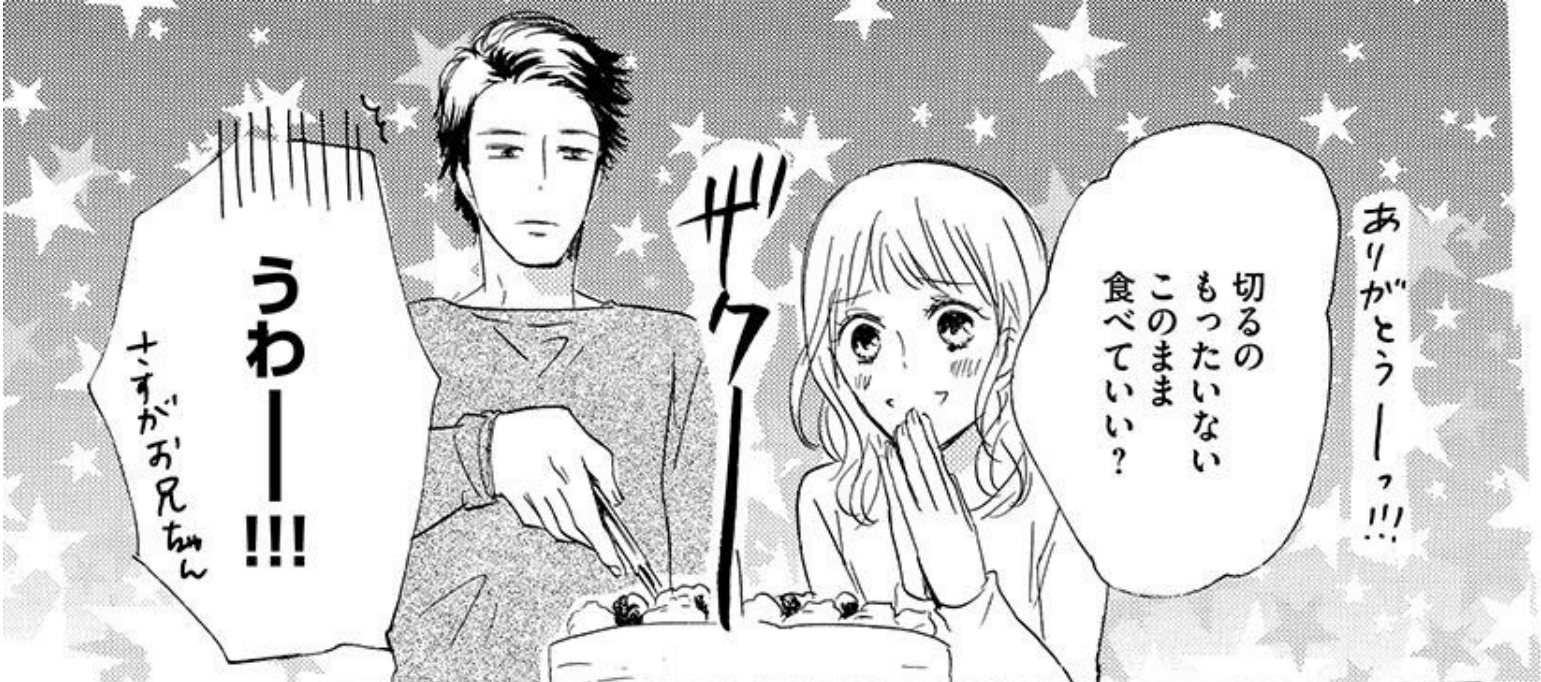
…うん

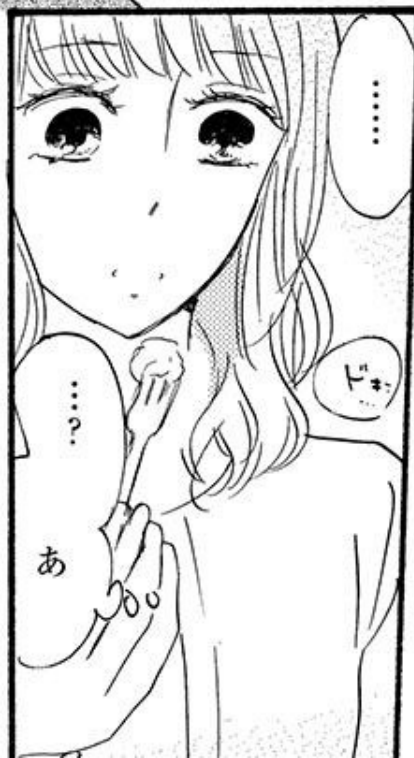
おにいちゃんも
孝太も
「大人」になれなれっ
て…

孝太
帰ったのか？

冷めても対して
変わん
ねえだろ

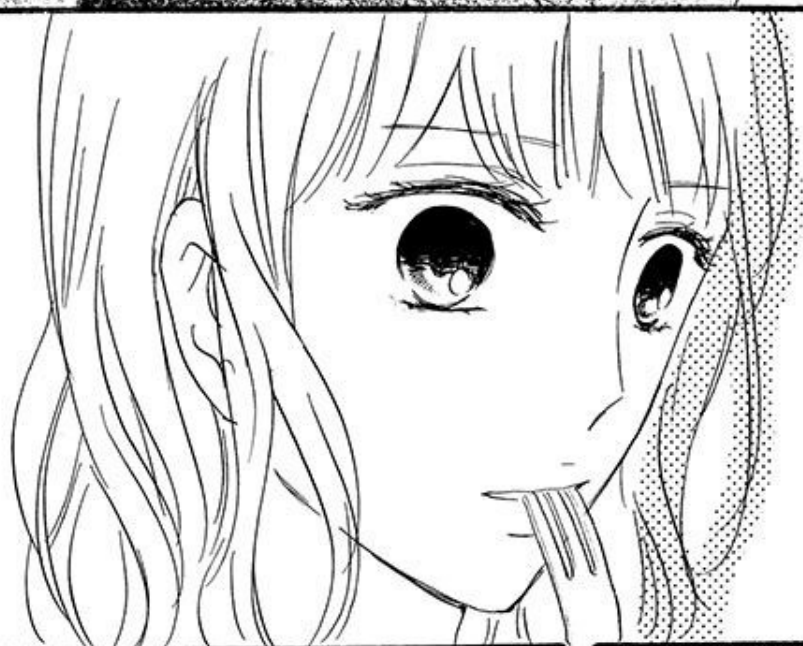






「女」の私の
前では……

触るな!!



…私

自分の気持ち
だけで引越
決めてきちゃったけど

孝太がいうように
おにいちゃんに

私に対する
恋愛感情が
まったく
なかったと
したら?



嫌がるこの人に

迫って
せめて

ムリやり体を
反応させて

おとして

精神的に
おいつめるの？



こんなに
いい
おにいちゃん
なのに？



カチ...

？

どうした？

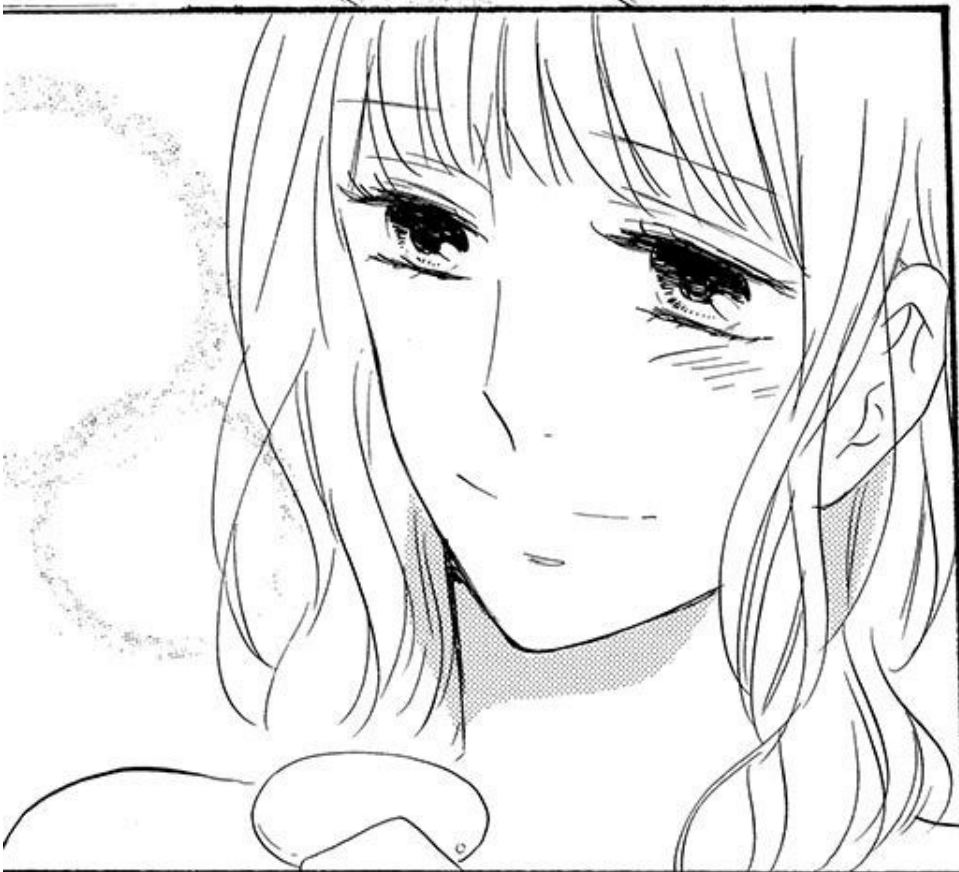
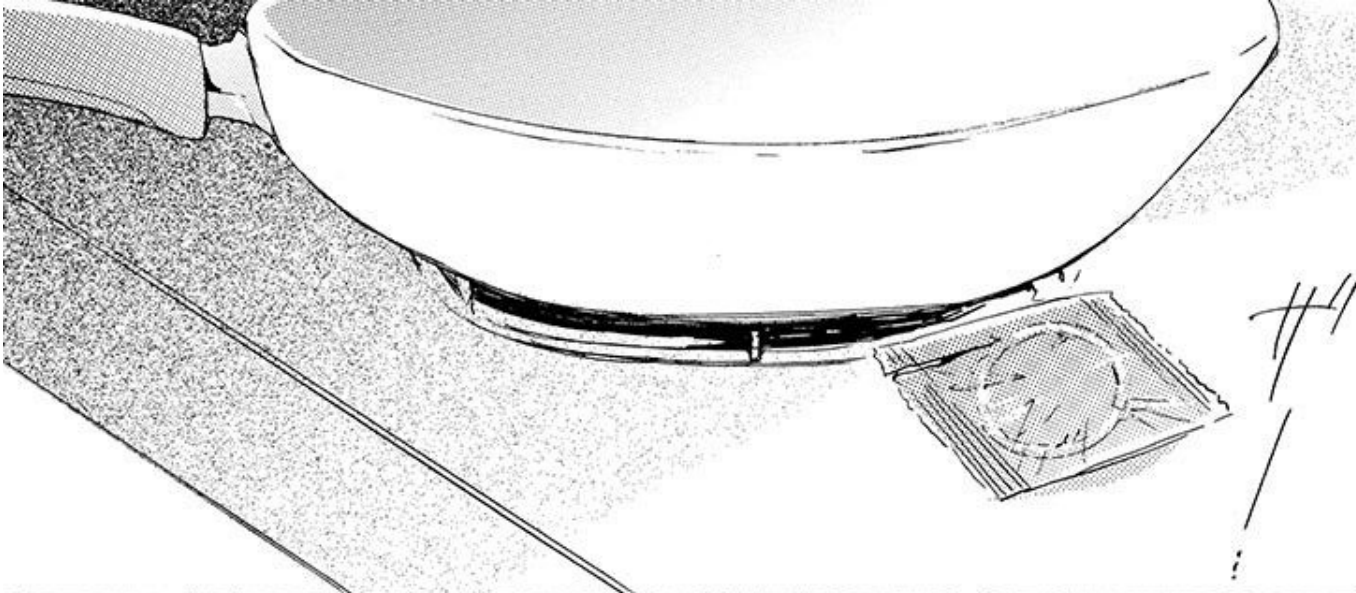
昔とちがって生クリームに
胸やけでもするように
なったか？

...おにいちゃん









—ごちそうさま！

おいしかった〜

一花

この優しい
「おにいちゃん」を
失うことにな
るの？

—「女」として
受け入れて
もらえた時は



オレが早く
帰ってきて
残念だったな



次から
やるなら
部屋でやれよ

共有
スペースを
汚すな



それ
あいつに
返しとけ



——花?

——
ひな

★第3話へつづく



聞
いて
る
の
か
?

第3話

後悔と本音

兄の恋人

Haruko Minami

美波はるこ



いちか
一花？



ホッ



——オレが早く
帰ってきて残念
だったな

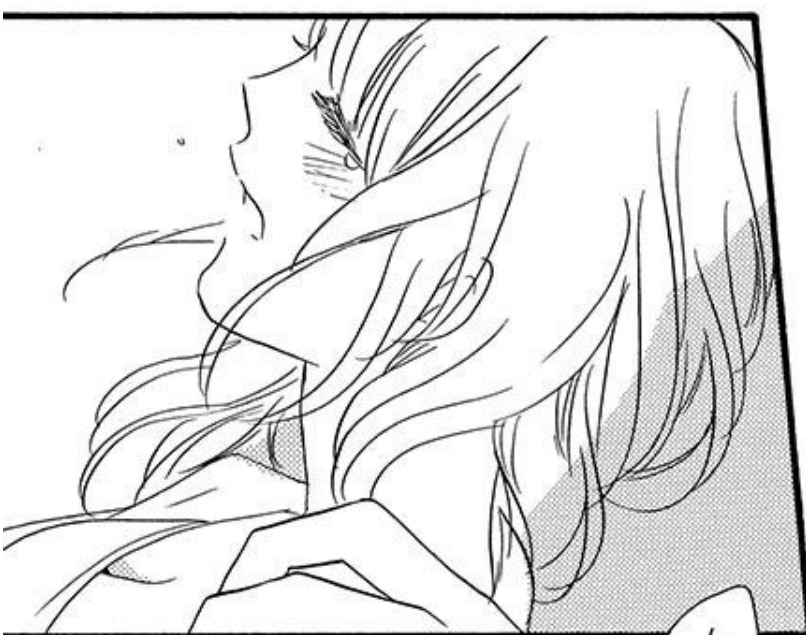


…明日
から…

お兄ちゃんは



3食
コンビニ弁当か
ファストフードでも
食べてれば？





山内って
さー

……

…は？

ずっと彼女
いないっぽいのに
合コンの
お誘いとかも
断ってるっぽいしさあ

あとこゝろで
山内ってさ

女に興味
あるの？

…いる
けど？
かわいく
ねーやつ

出戻りで
実家いるから
飯ぐらい作れって
いってんのに

ちよつと
叱ったら
「コンビニ弁当
でも食ってろ！」
だよ

ふふ

妹いるん
だって？



今
料理教室
通ってんの
練習
させてよ



あたし
作ろうか？



...



妹さんは？

まだ
帰ってない
みたいだな

よしじゃあ
帰る前に
作っちゃお！



おじやましーす

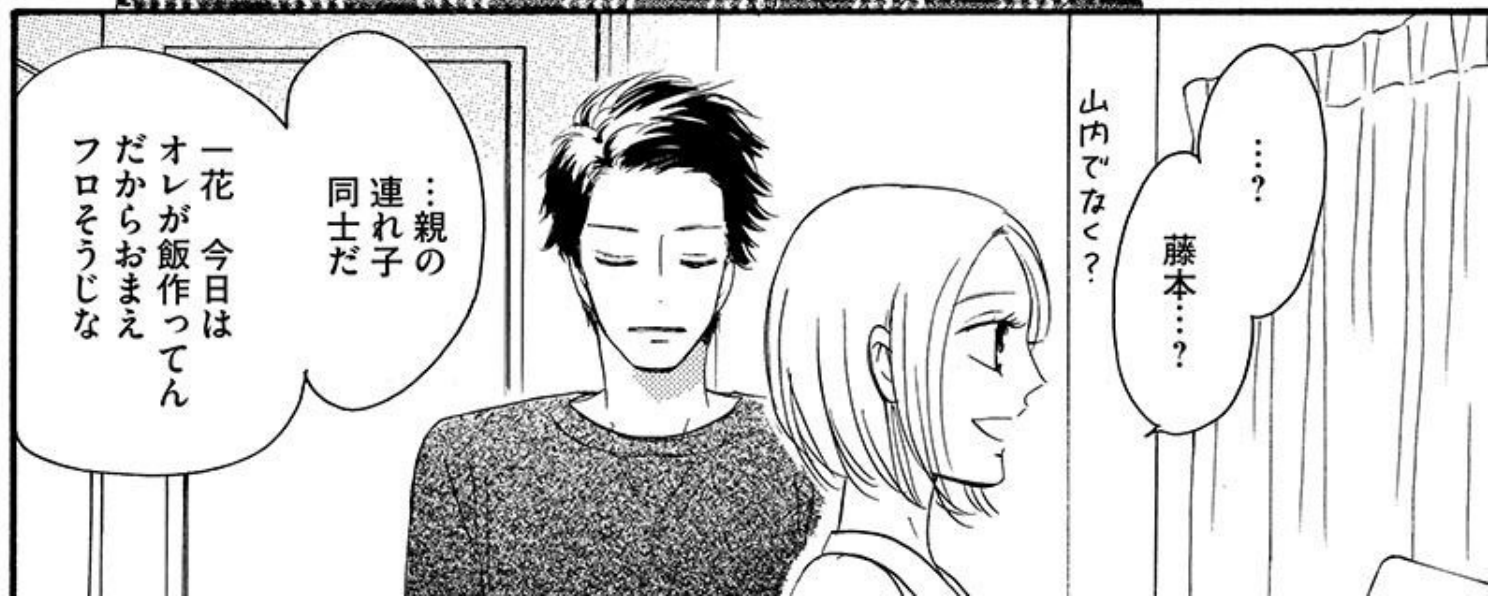


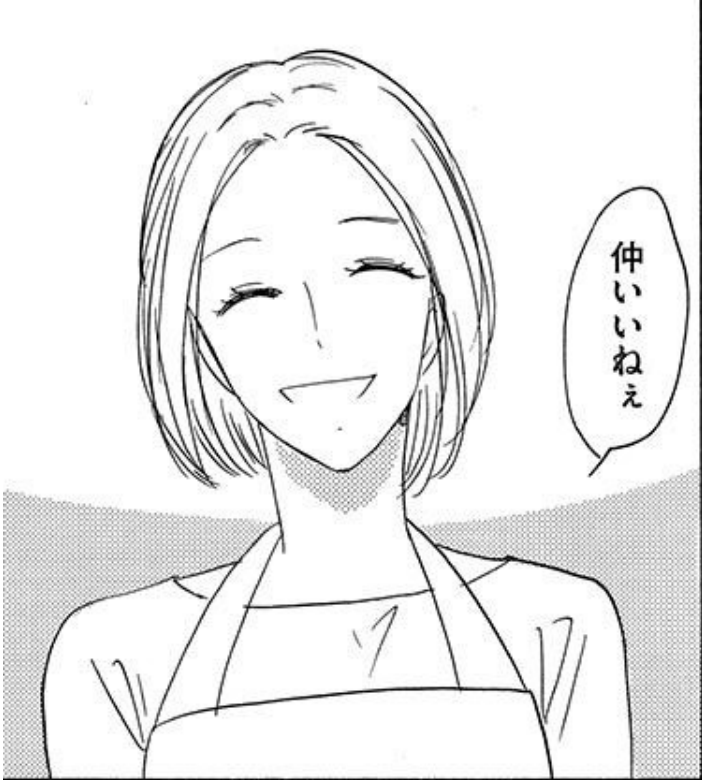






妹の
ふじもと
藤本一花
です



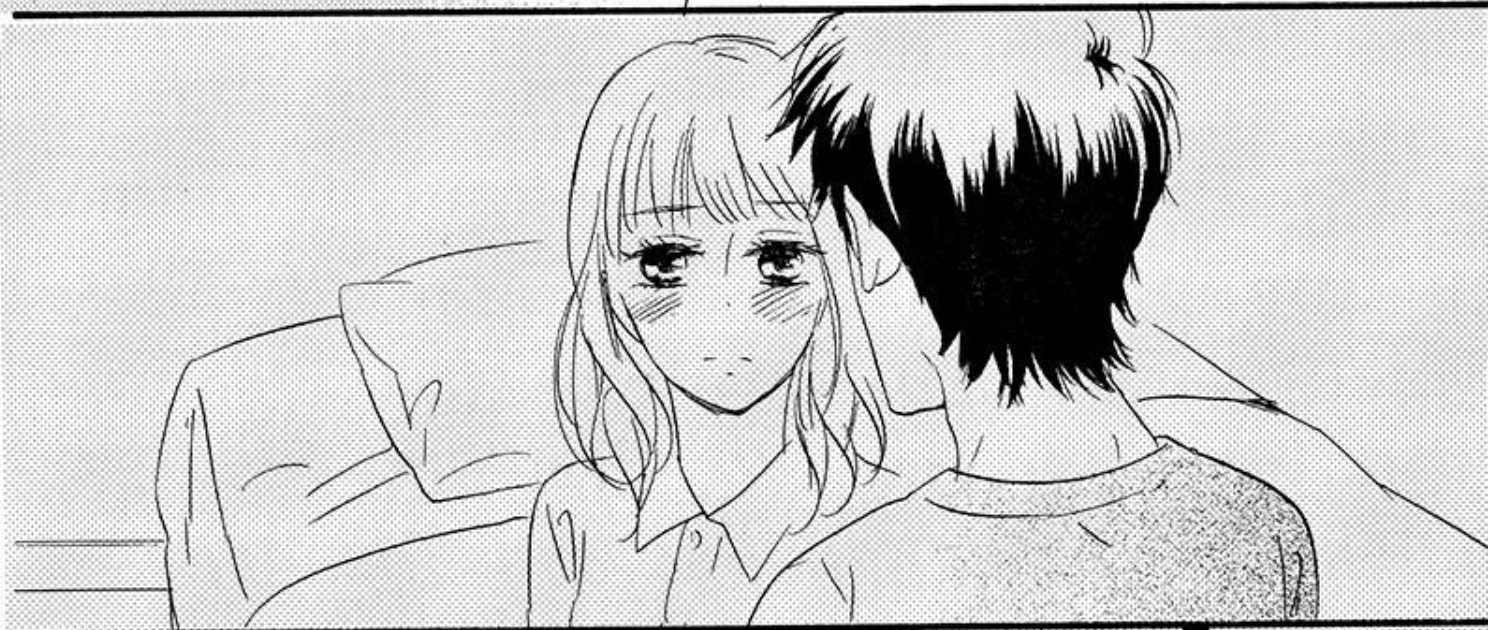


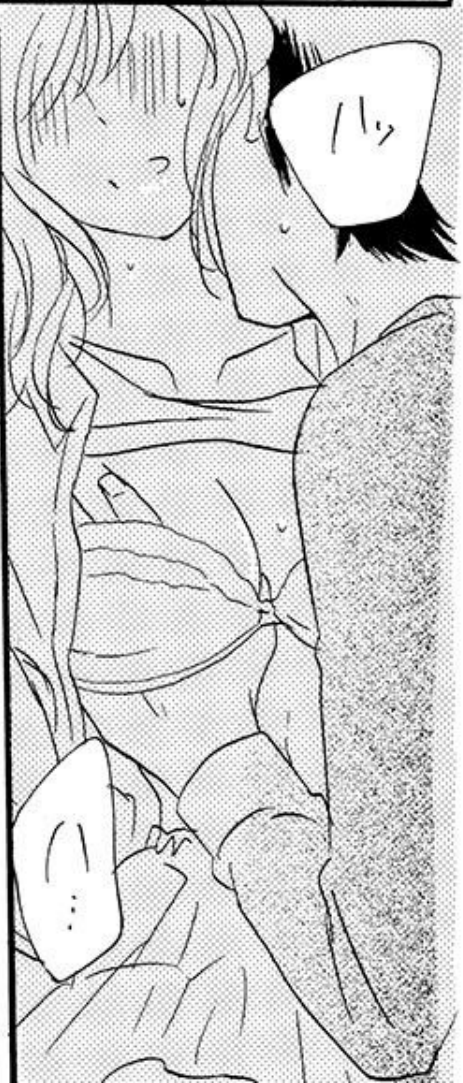
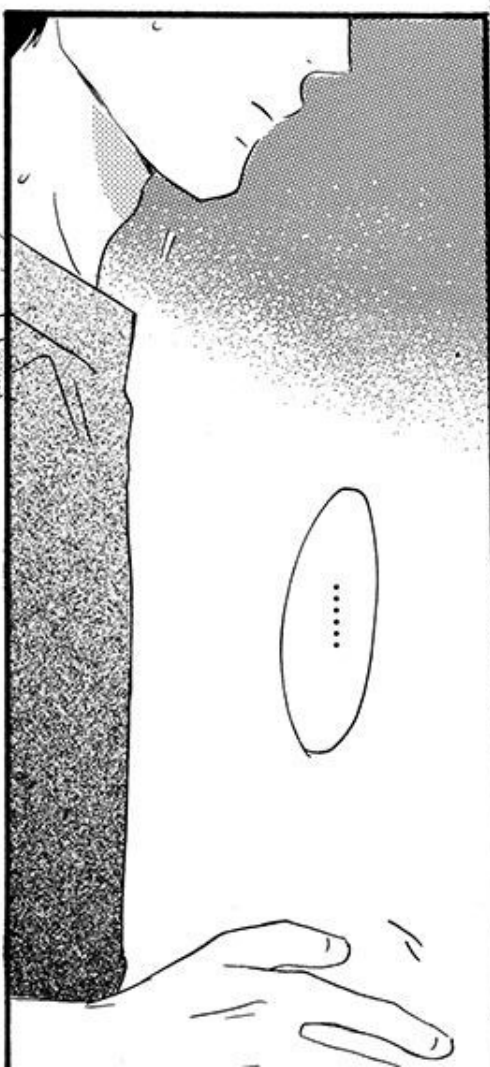


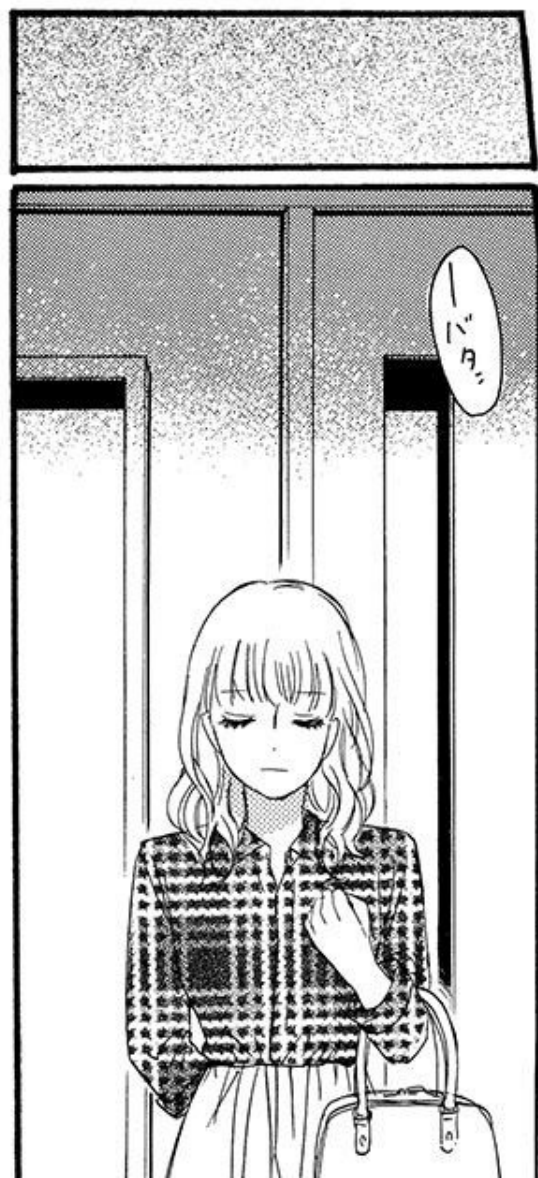






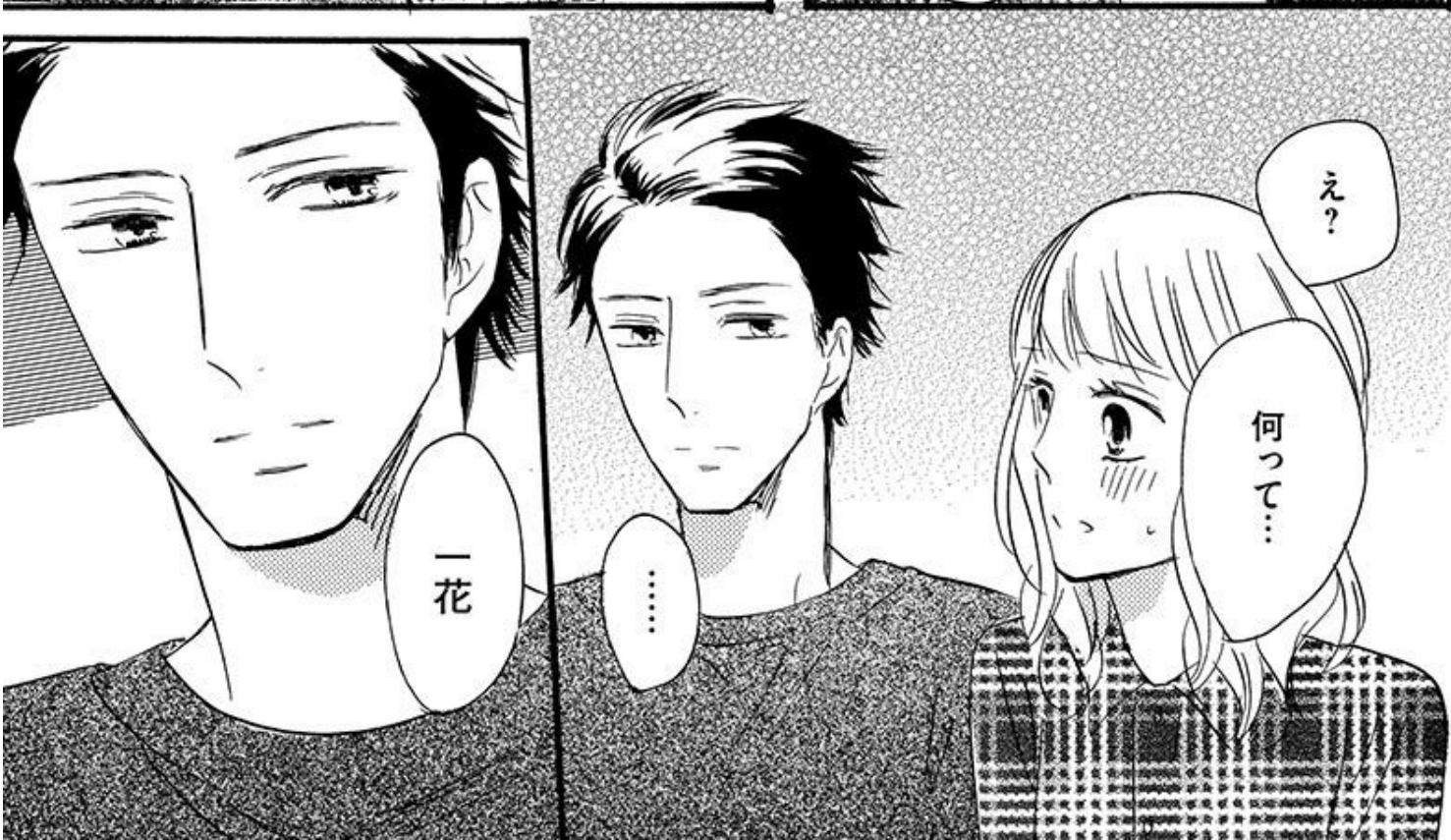














あの日
おまえを
抱くんじゃ
なかった



おまえのソレは
家族愛でしか
ないのに

オレは
おまえに無理やり
体をひらかせた



オレが
間違ってた



そのせいで
おまえは今
かんちがい
してるんだろ

オレと寝れば
また昔みたいに
仲良くなれる

オレが
おまえを
避けずに
いてくれるって



11" #11



★第4話へつづく

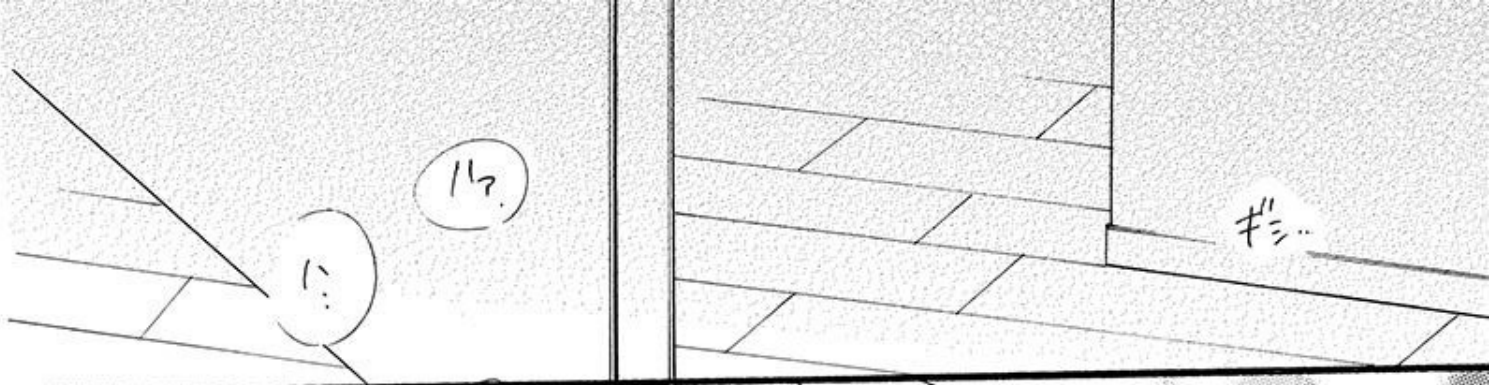
第4話

一線を越えた夜

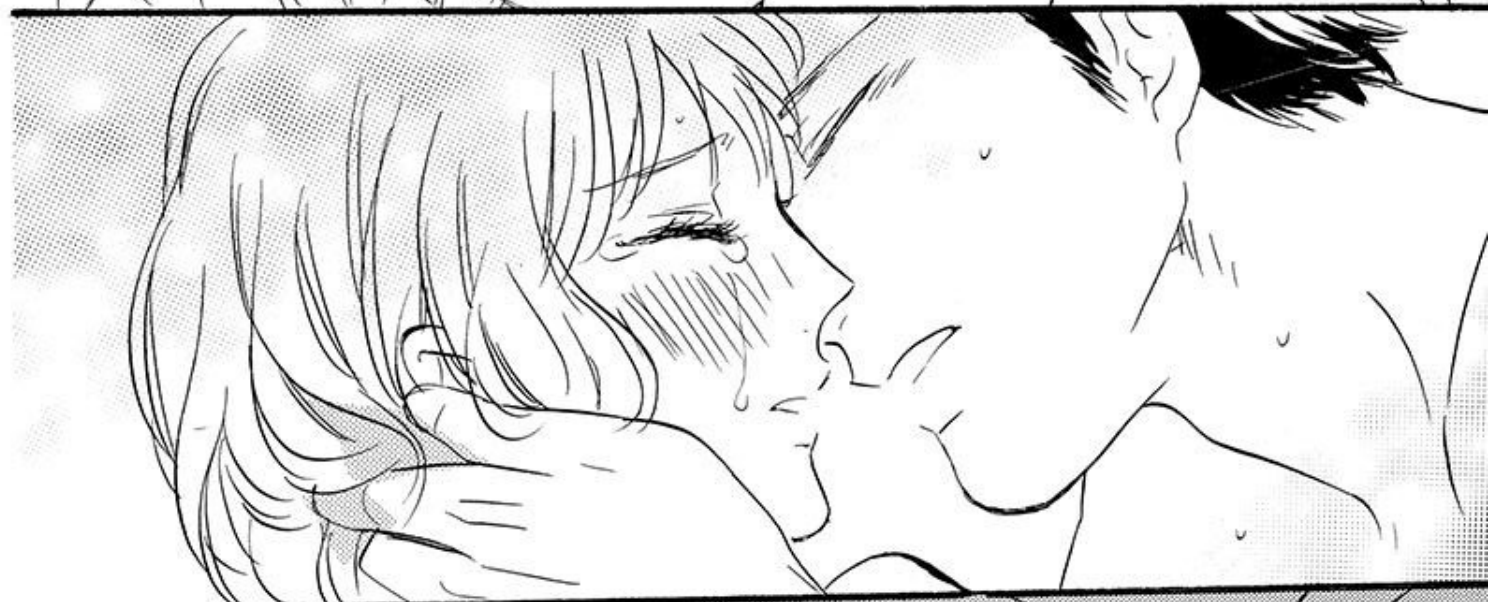
兄の恋人

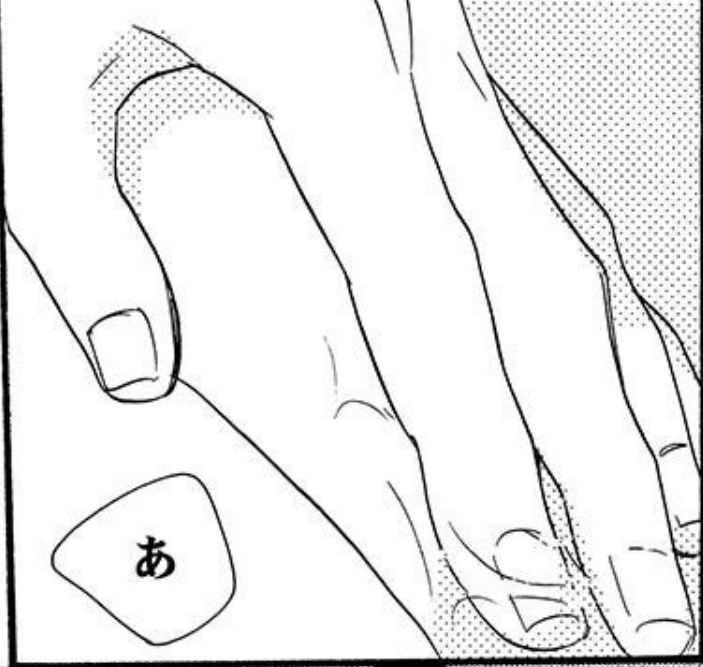
Haruko Minami

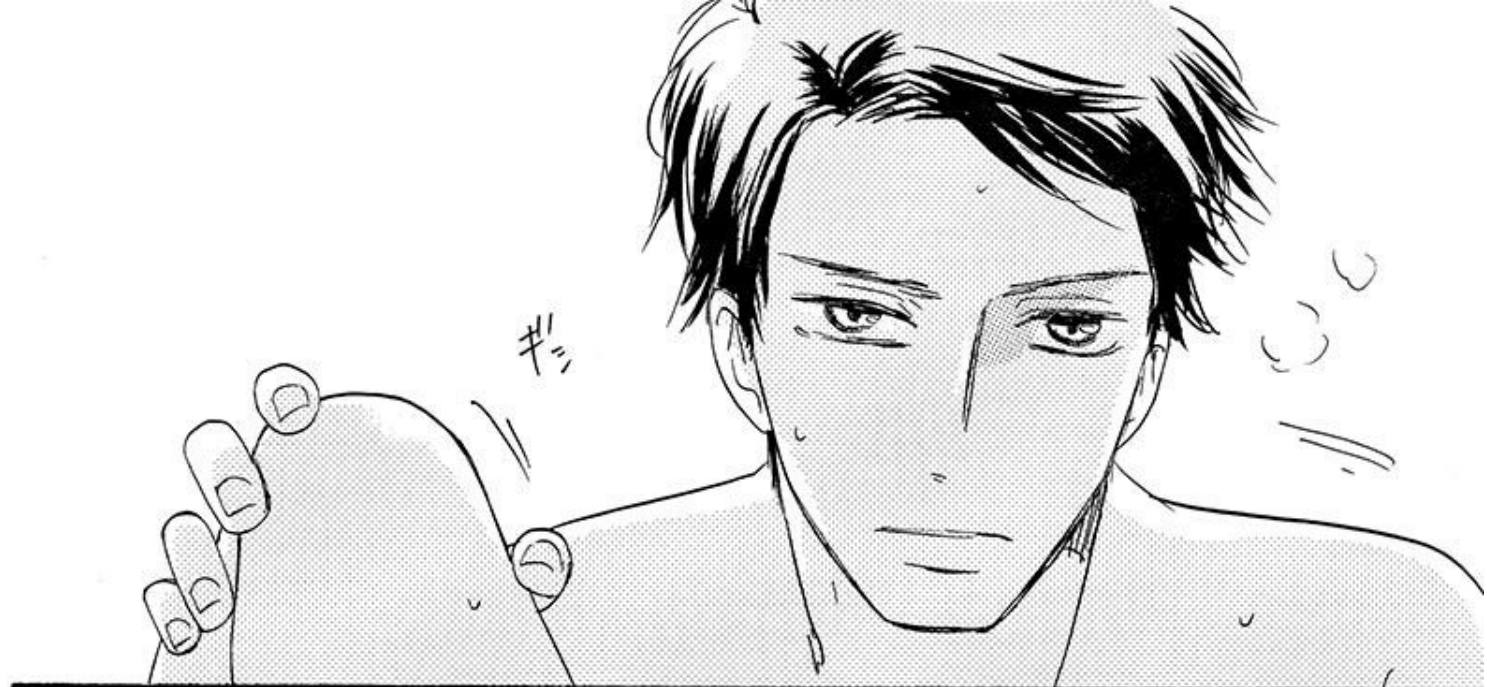
美波はるこ



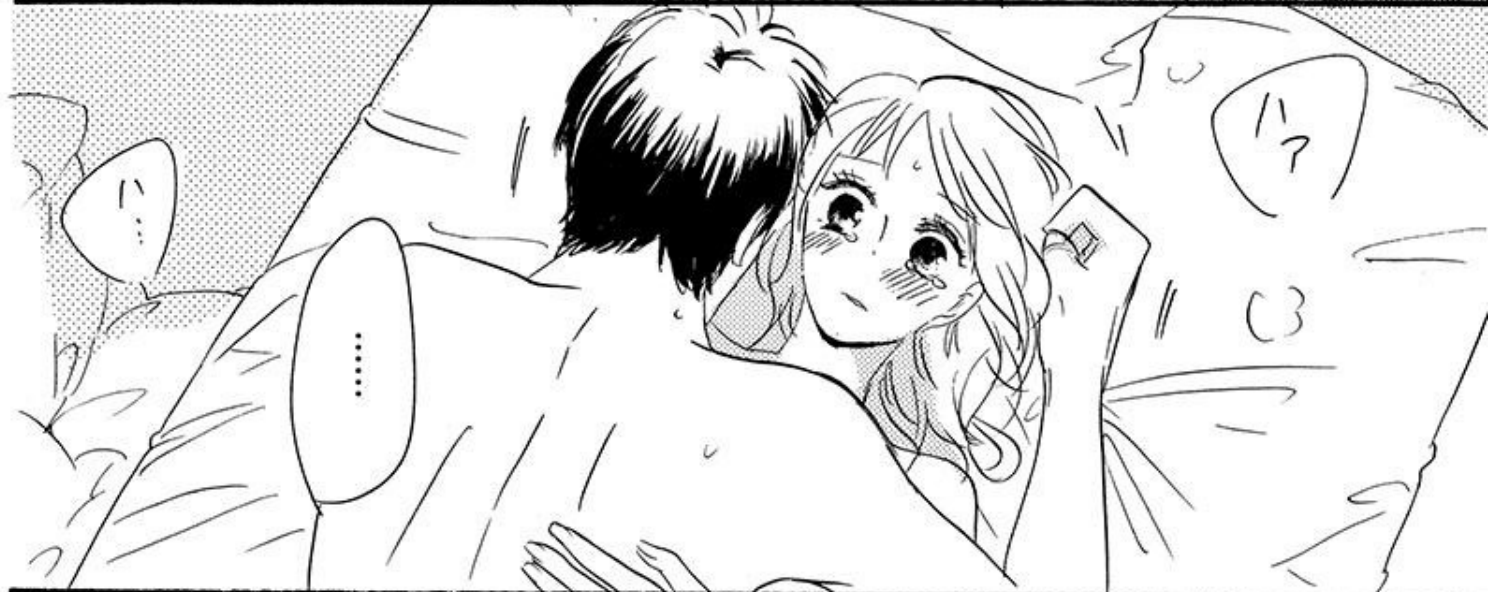
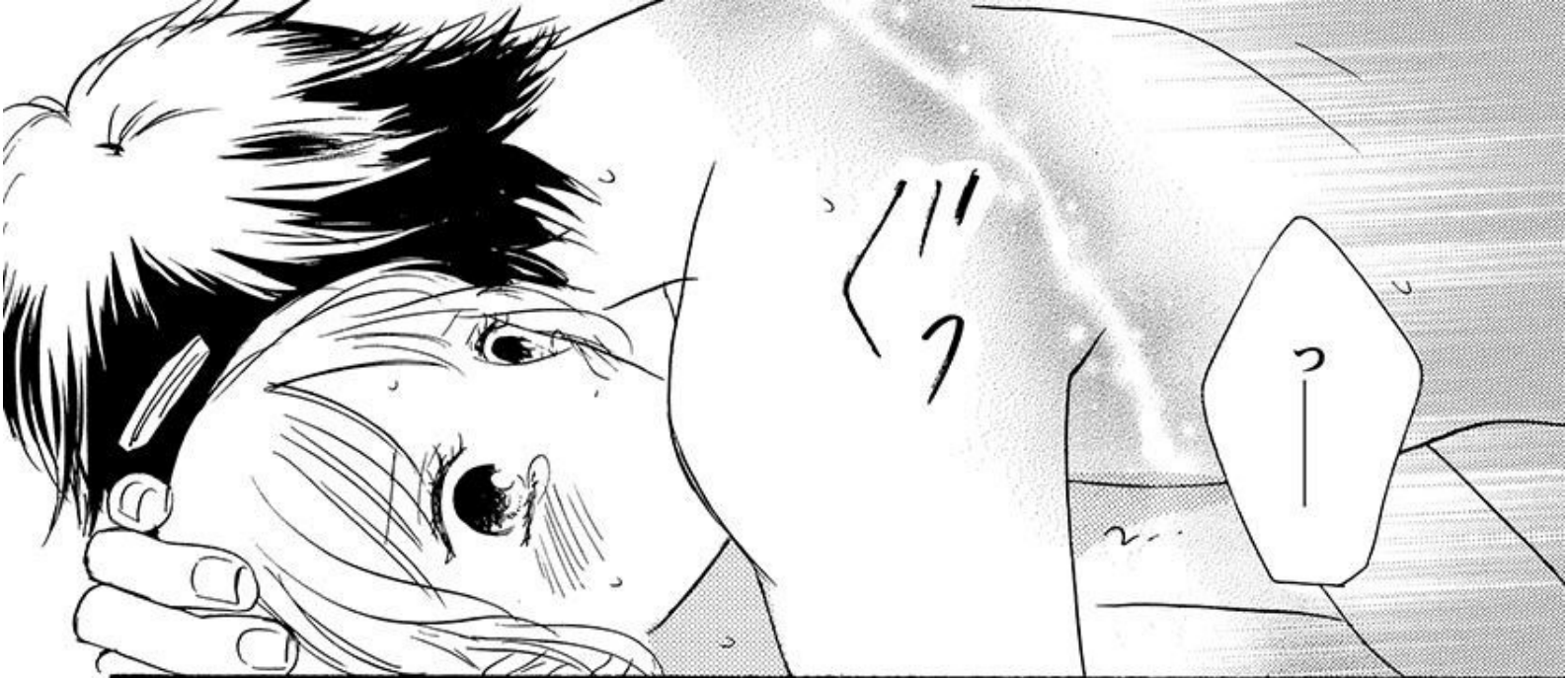


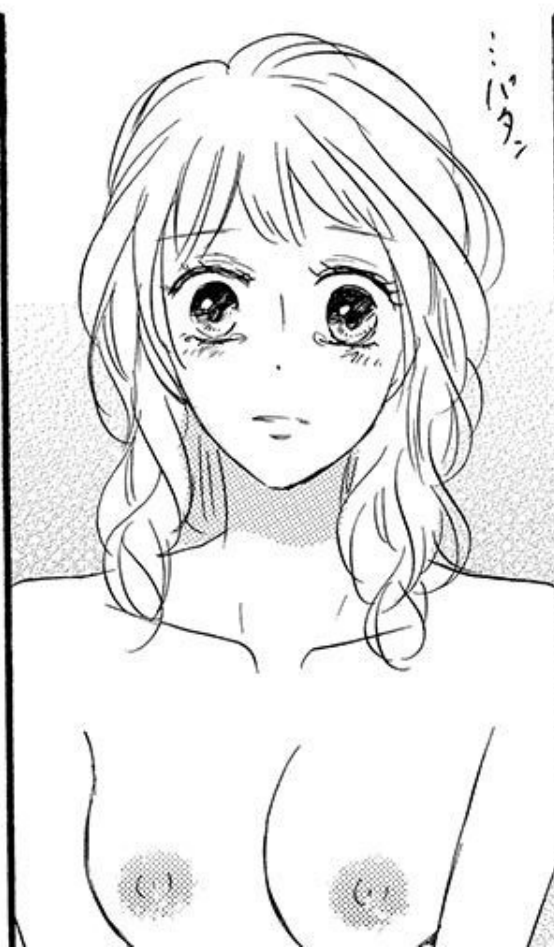


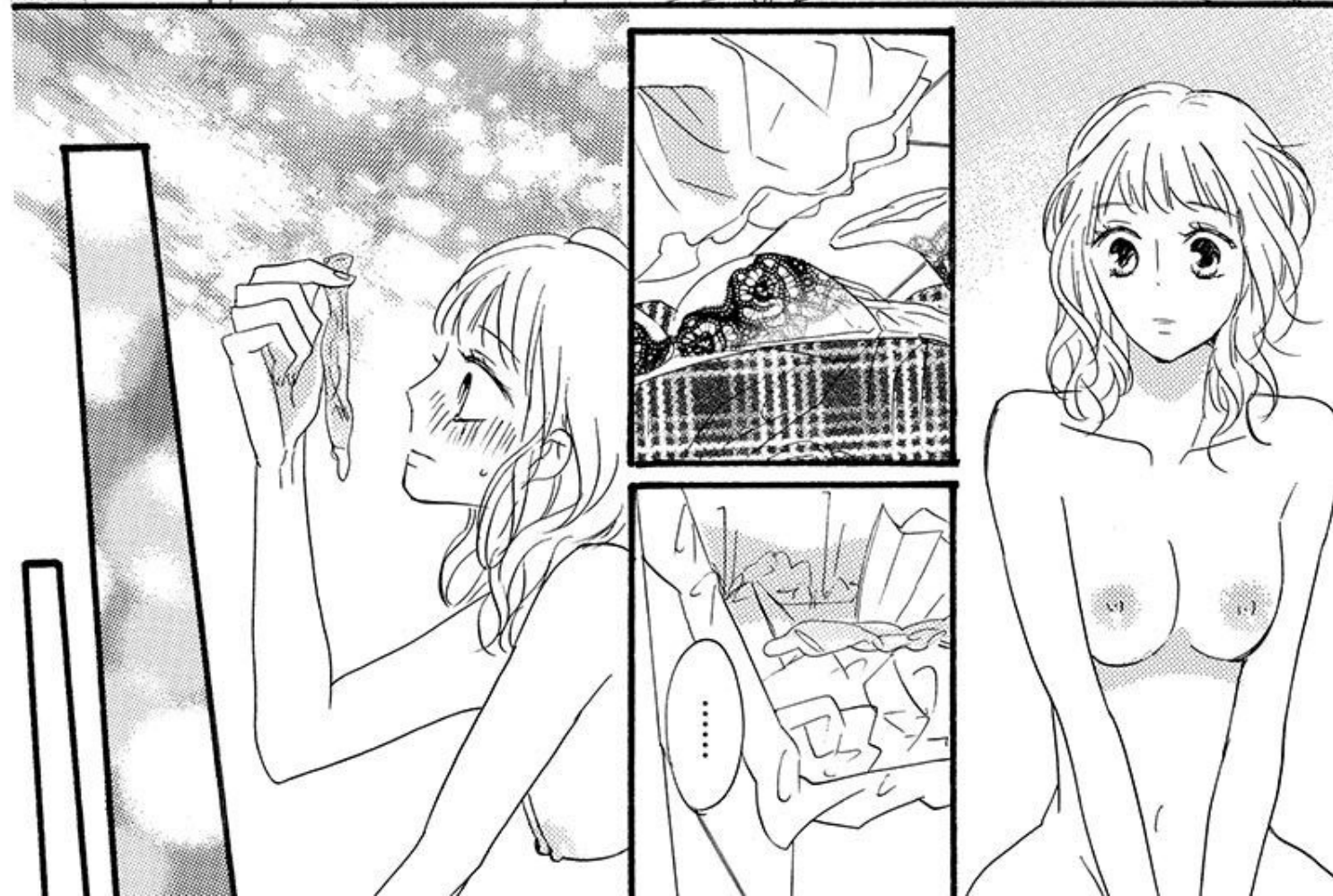
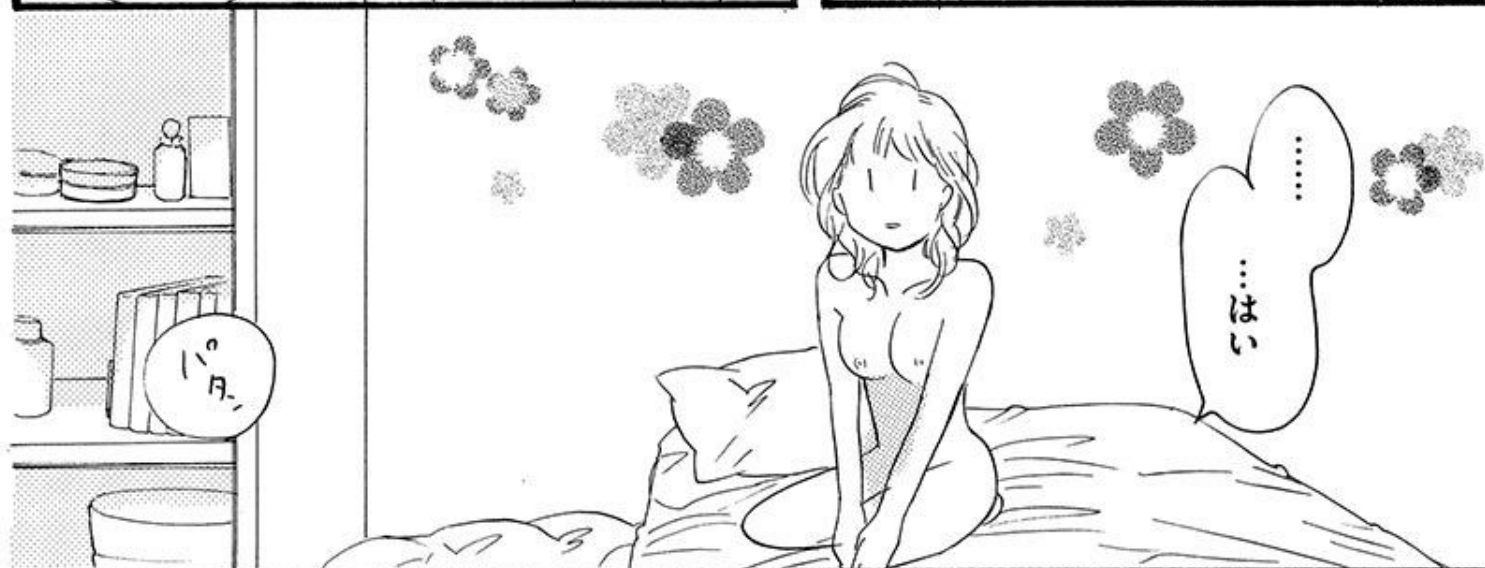


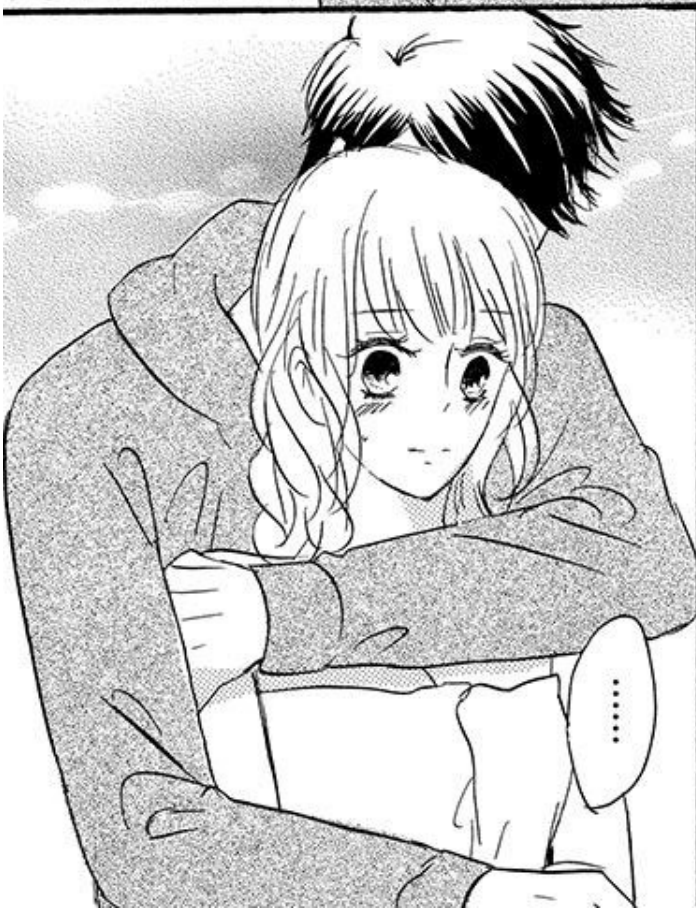
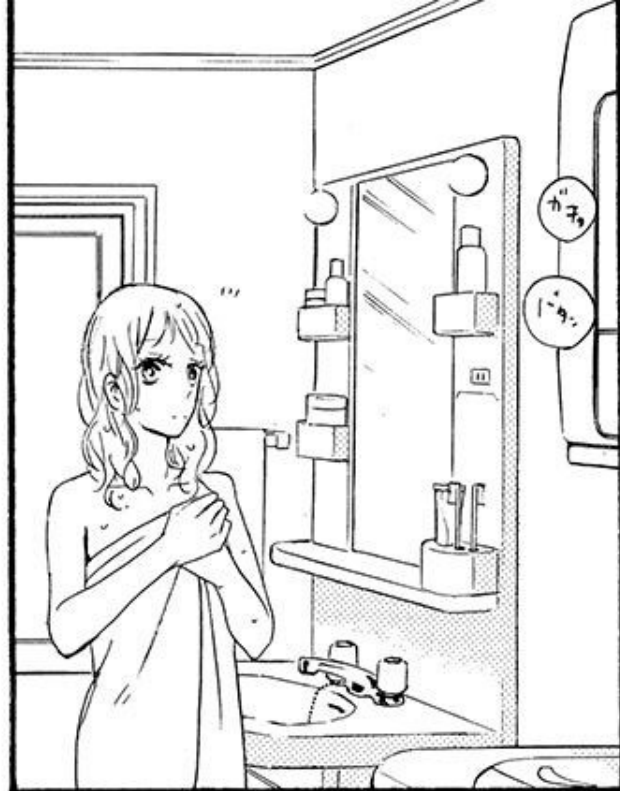


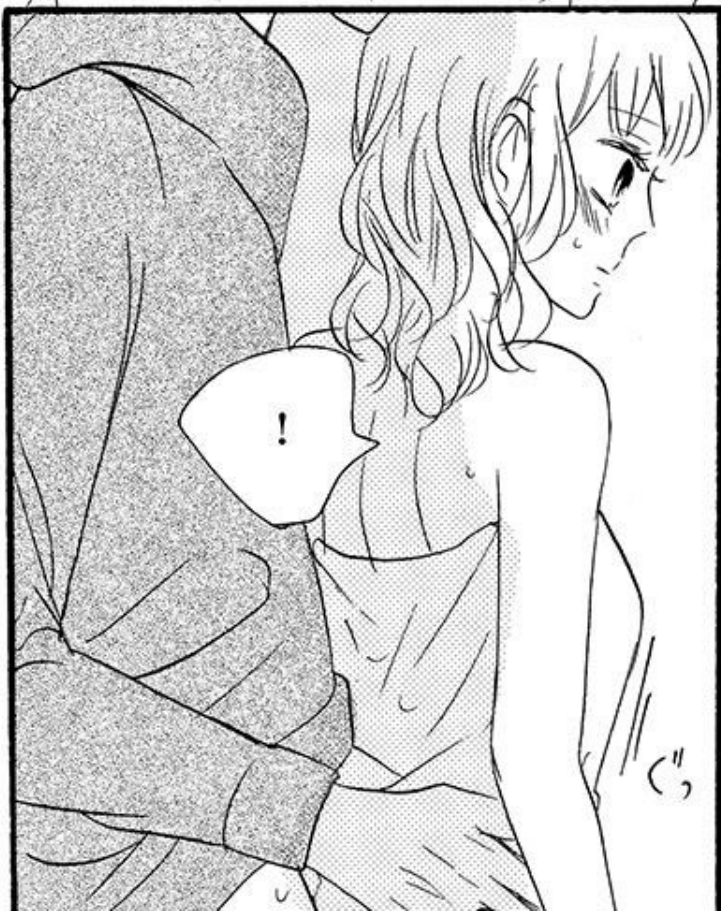




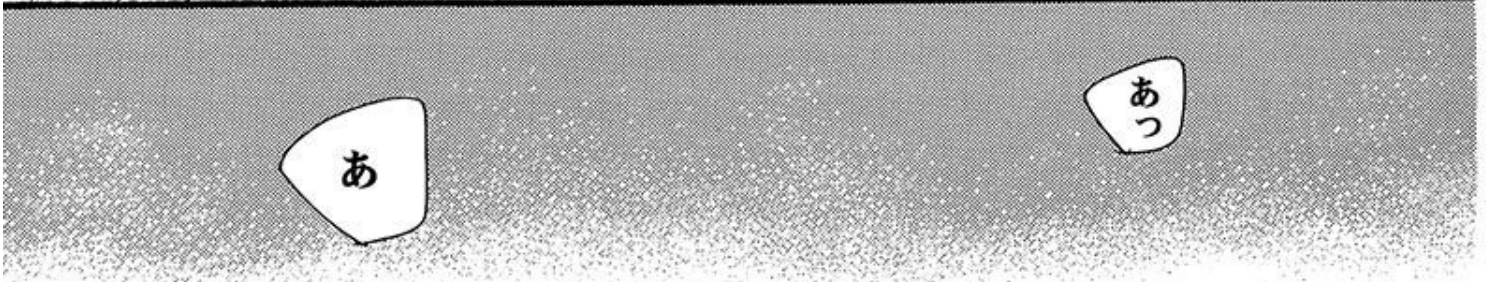












—夜とおし



ろくに
会話も
しないで

ひたすら
続けて



頭も体も
おかしく
なるかと
思った頃



ようやく

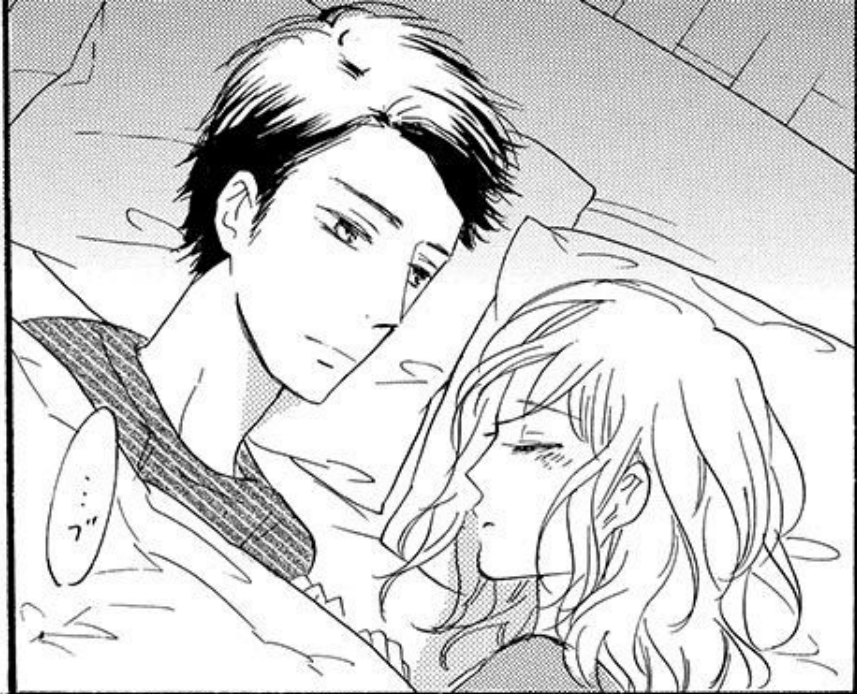
一花



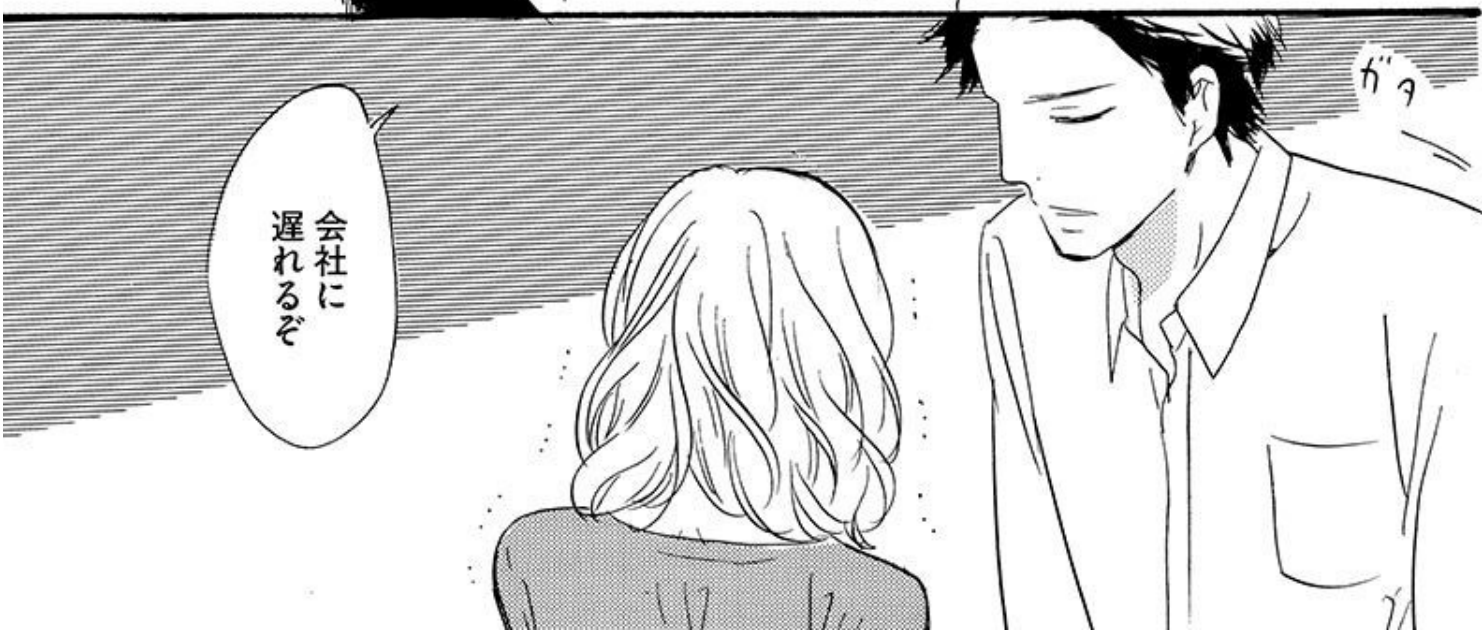
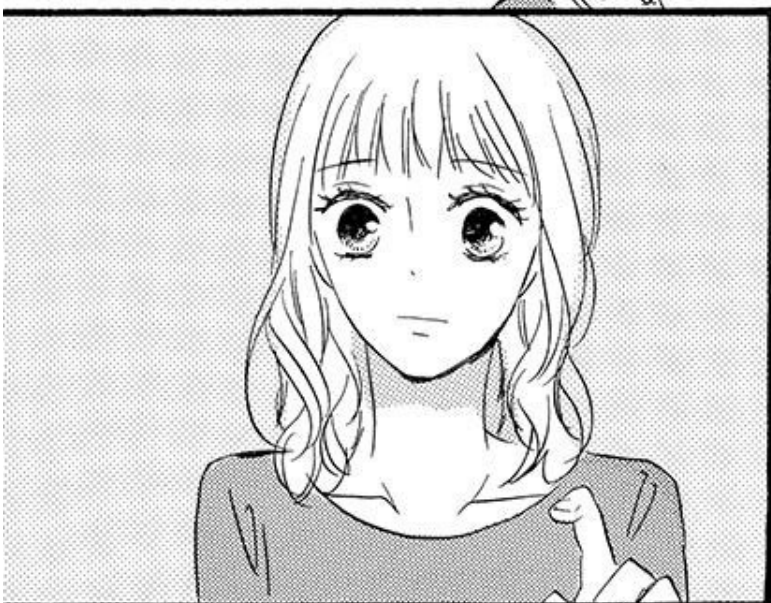
ようやく
何か
もらいたけど

私には
聞こえ
なかった









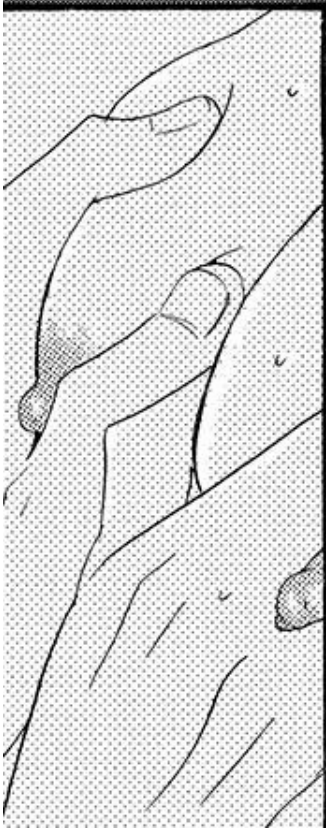


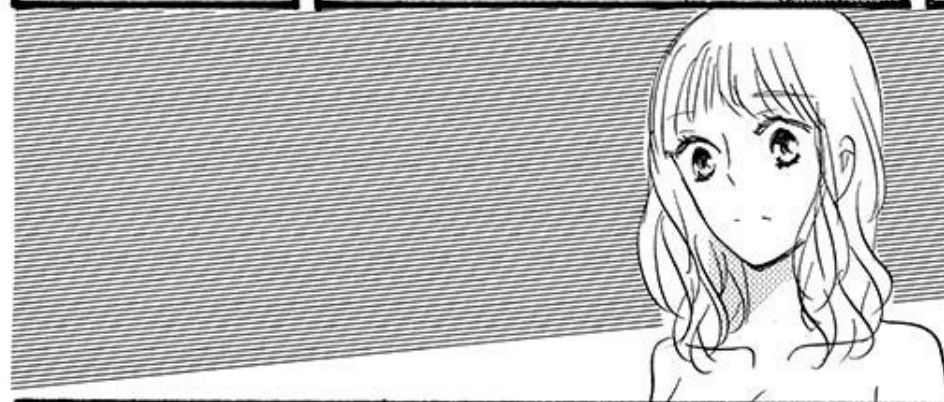




あきらめろ

待っても
無駄だ





★第5話へつづく

第5話

あと戻りできない関係

Haruko Minami

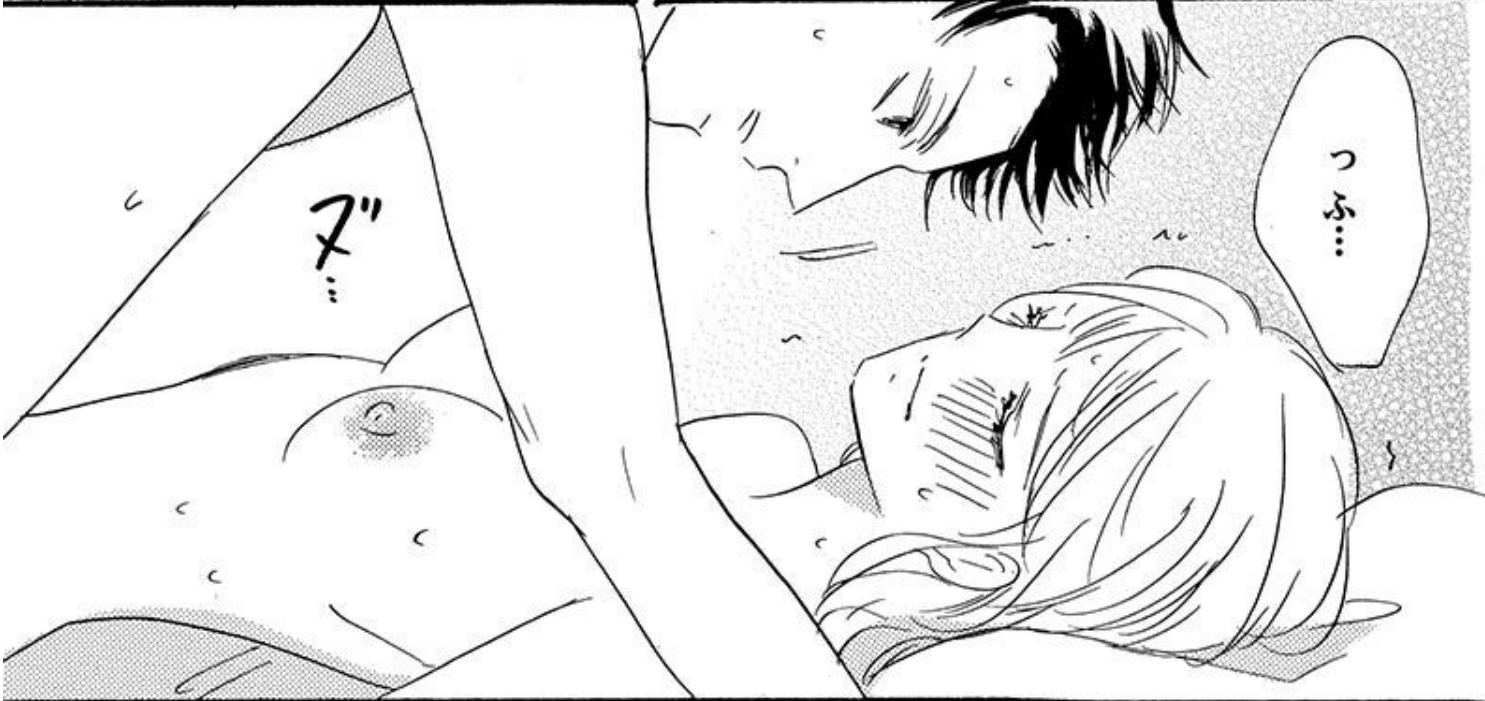
美波はるこ

兄の恋人



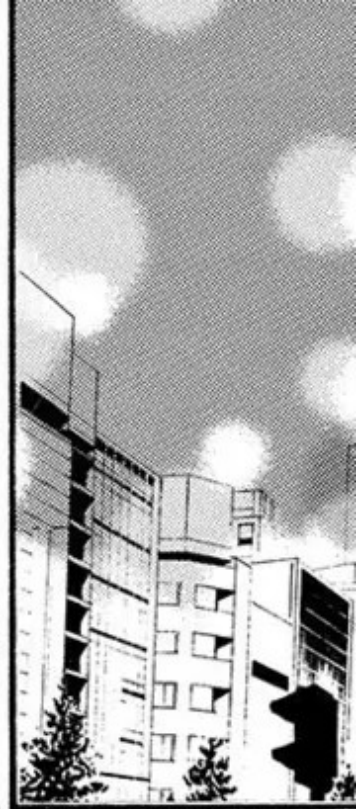
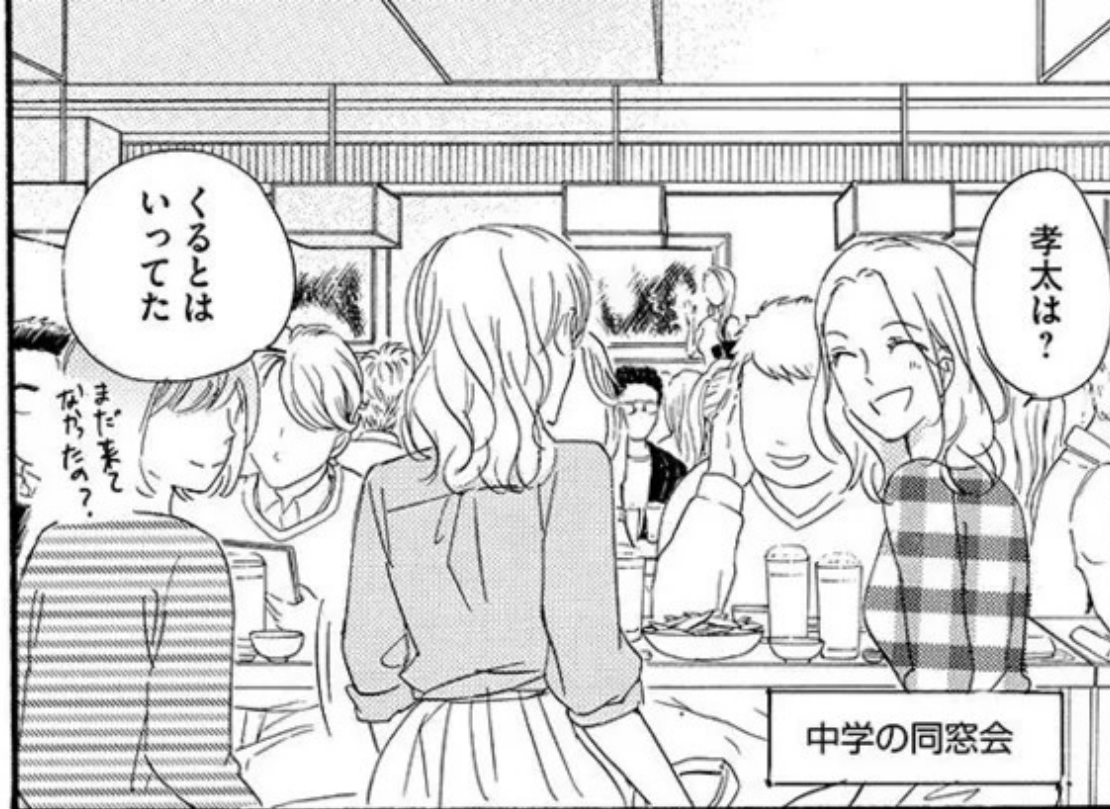












くるとは
いった

孝太は？

まだ来
ないの？

中学の同窓会

何が

社会人になっても
相変わらず
仲いいんだね

さっすが！

ドキ

そういえば
一花の
お兄さんは
元気？

くるなり
マトに
しないでよ！
ふたりこそ
どうなの

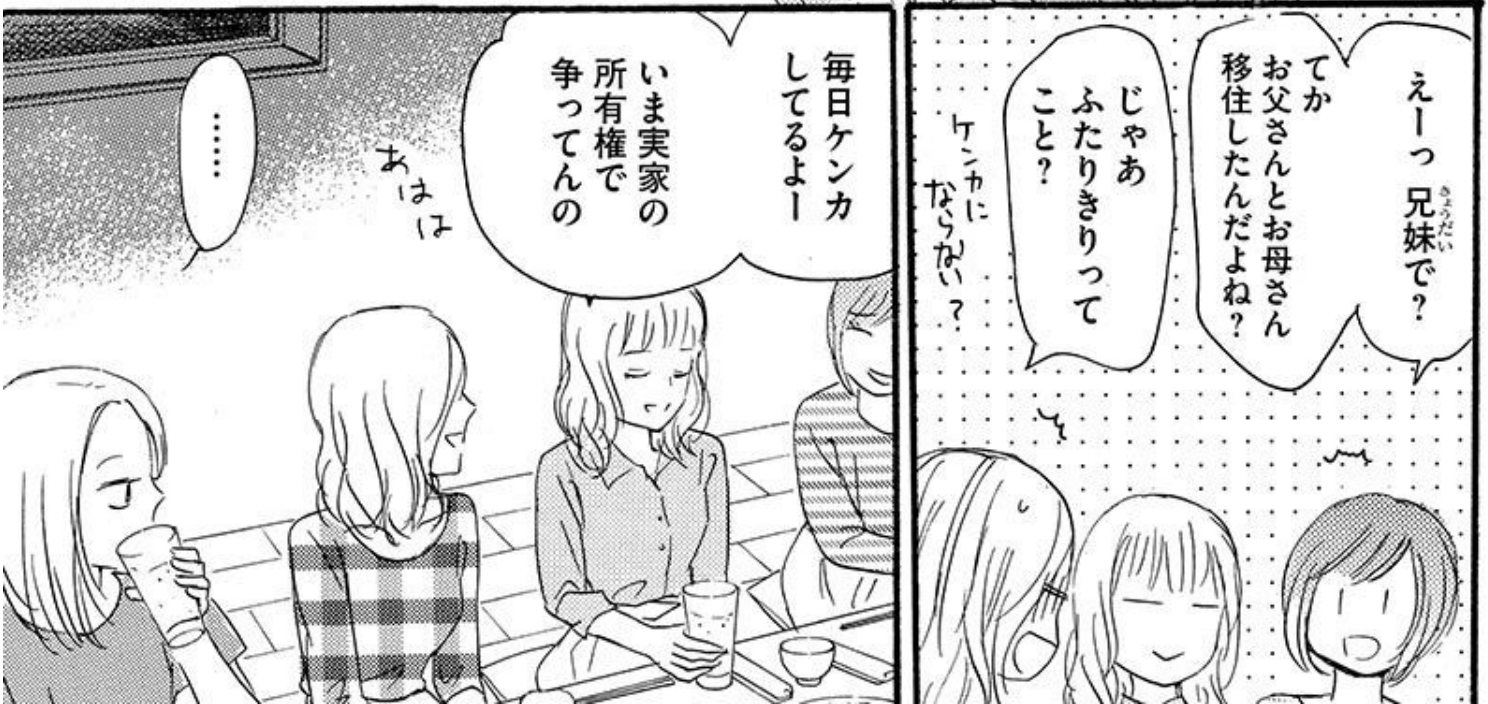
また！

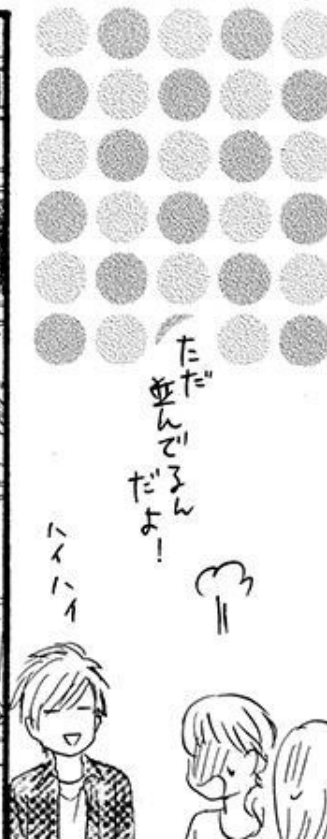
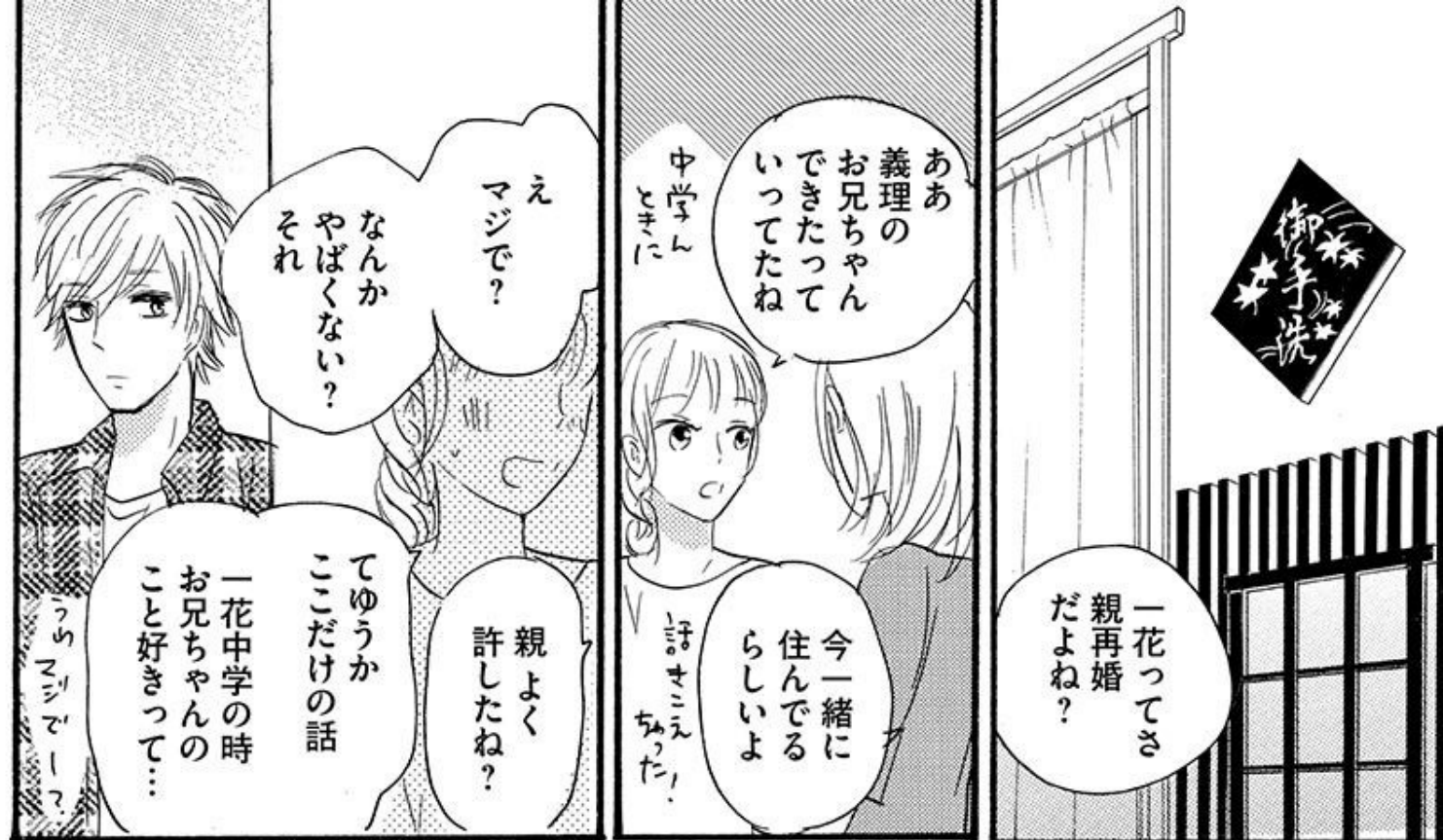
なんもなから
聞きたんいふん

で？

そろそろ
本当の家族に
なる予定は？

…家族
みたいな
もんだし







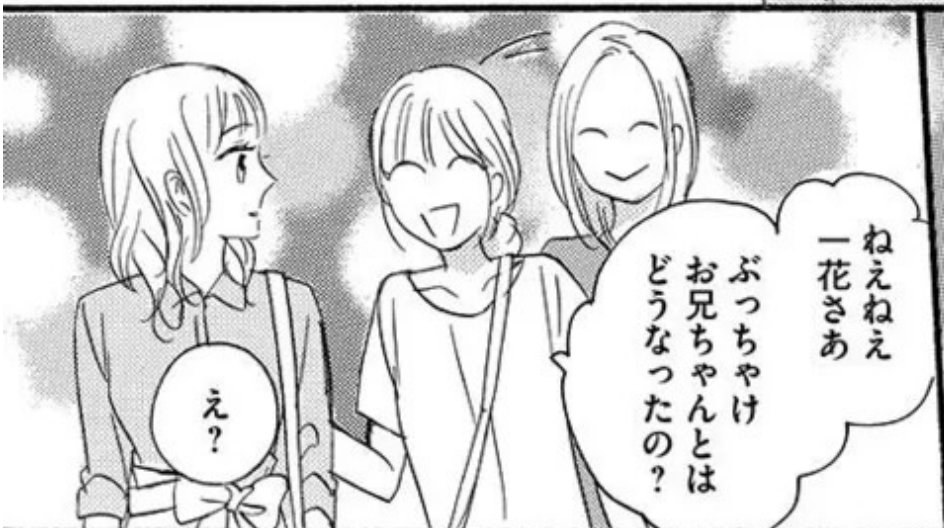
前提にして
つき合っ
てほしい



結婚



孝太に
いわなきや



ねえねえ
一花さあ
ぶっちゃけ
お兄ちゃんとは
どうなったの？

え？



ほら一花
中学んとき
好きな人義理の
お兄ちゃんって
いったじゃん？



私と
お兄ちゃんが
この先
どうなるうと

これ以上
孝太の
気持ちに
甘え続ける
わけにはいかない

またねー
連絡
するねー





孝太！

孝太



なんだやっぱ
孝太と
つき合ってたじゃん

つまらないー

……



でも…
もういいから

あのね

話が…

話？



……

…ありがとう

わかった

場所
変えようぜ

あれっ

山内が
飲み会に
きてるー！

きちや
ワリーの
かよ

いやいや
土曜のオフ
飲み参加って
はじめてじゃ
ない？

一花ちゃんは
大丈夫なの？

あ？

なんで
一花…

ほら帰り
遅かったりすると
心配しそう
じゃない

いいんだよ
あいつも
今日同窓会
だから

そう桐子と
どんどん
来ようよー





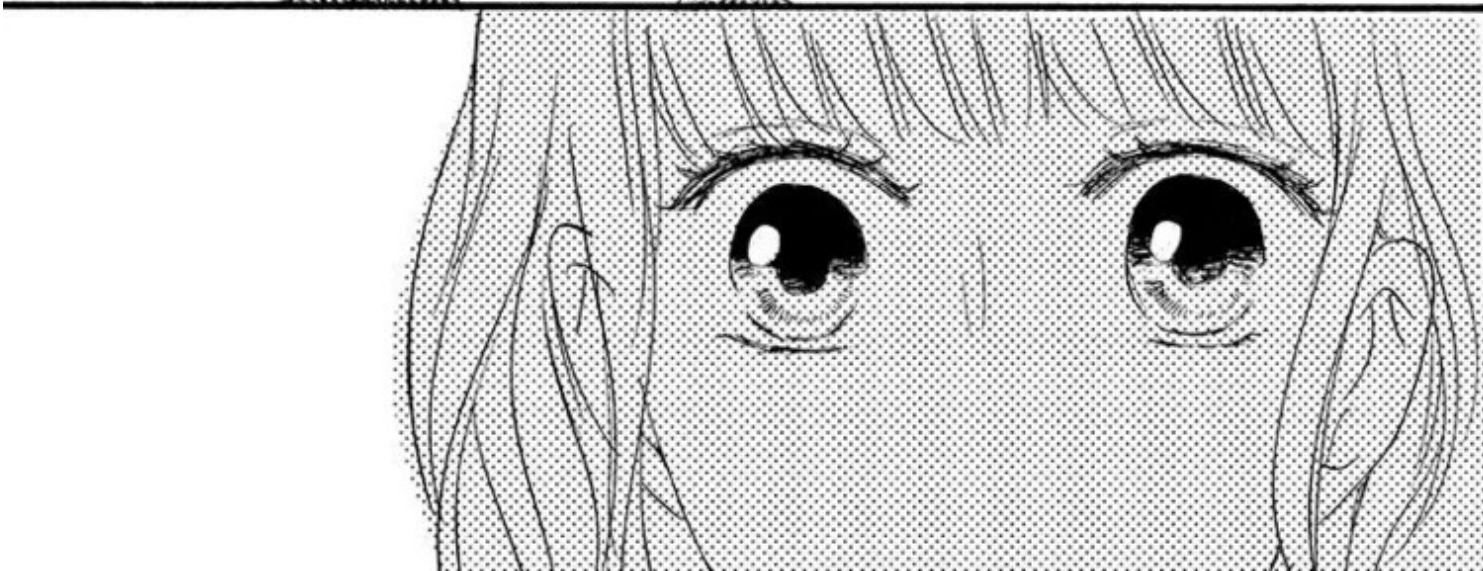


おまえが
しようと
してるのは
そういう
ことだろ？

コソコソ
「やましいこと
してます」って顔して
死ぬまで
人の目気にして
生きてくの？



おまえが
友達さんに
させようとしてるのも
そういうこと
なんだよ





おまえの話ってのも
あらかた

「お兄ちゃんと
うまくいきそうだから
私のことはあきらめて」
だろ？

……

おまえさあ
もっと賢く
生きろよ



…オレは

正直
友尋さんのこと
好きじゃねーよ



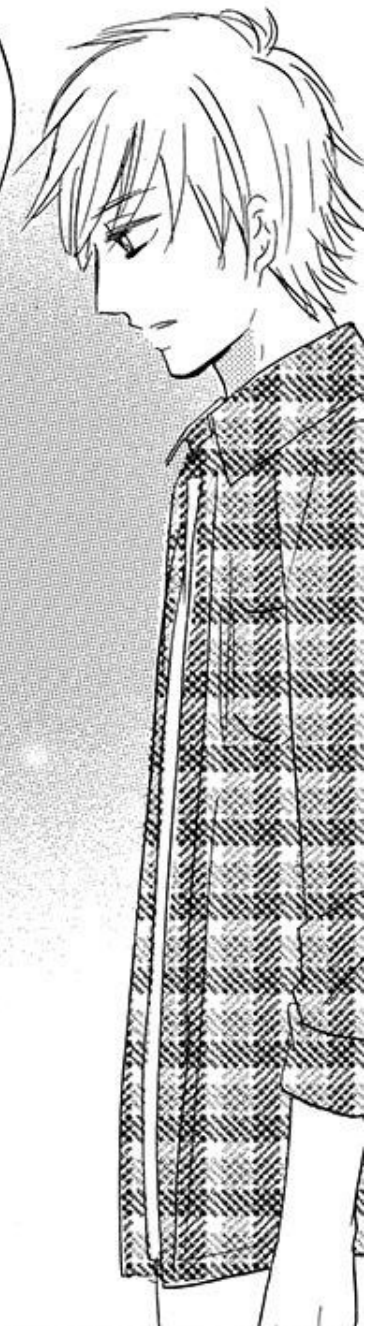
妹に手を出すなんて
ありえねえ

ましてやこの年の差で
なんて正直
気持ち悪りーし
イラつく

おまえらの同居を
容認してる
おじさんおばさんも
どうかと思う

そんで





オレは
おまえが
好きだ



おまえの
境遇も
気持ちも
全部含めて

好きだし
大切だ
それだけの
時間を
共有してきた

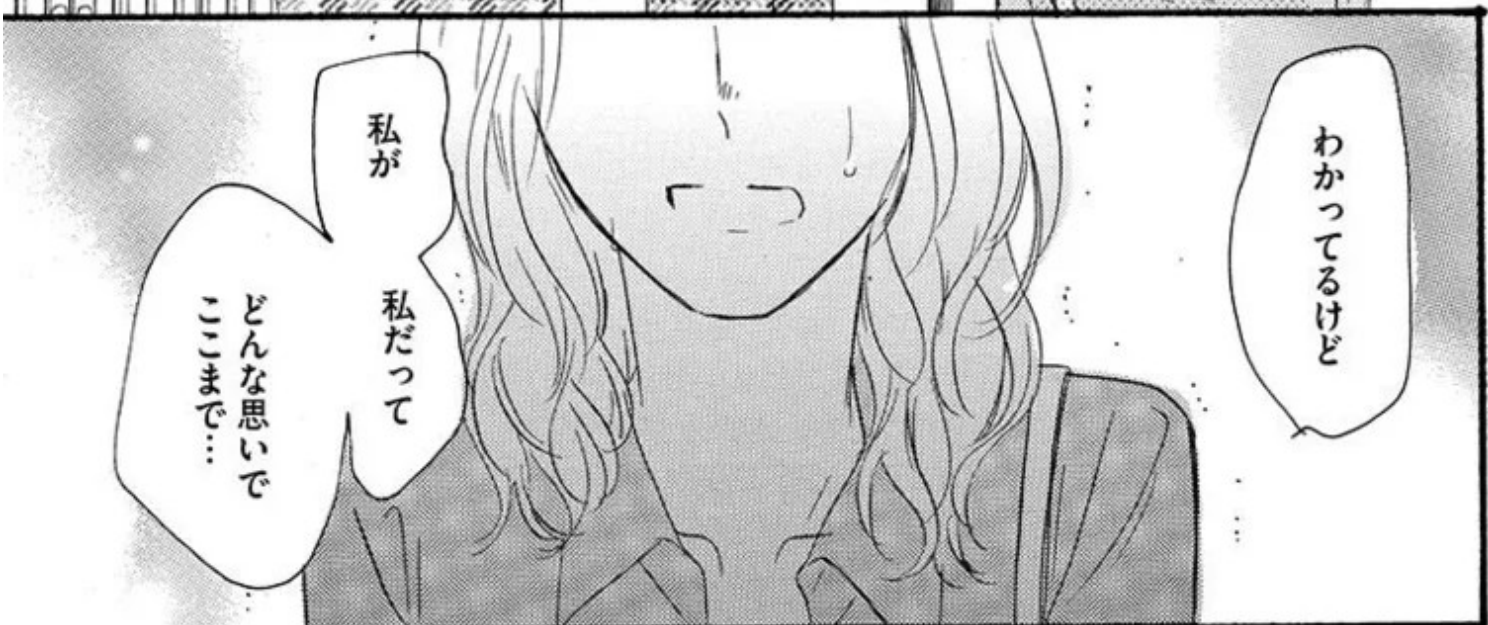


だからこそ

おまえにも
おまえの家族にも
つらい思いして
ほしくない



…やっと





思いは
遂げたんだろ

もう
いいんじゃないか？



——ひと月
待つよ



兄貴の
恋人で
いさせてやる



来月の
おまえの
誕生日まで
は——



1カ月

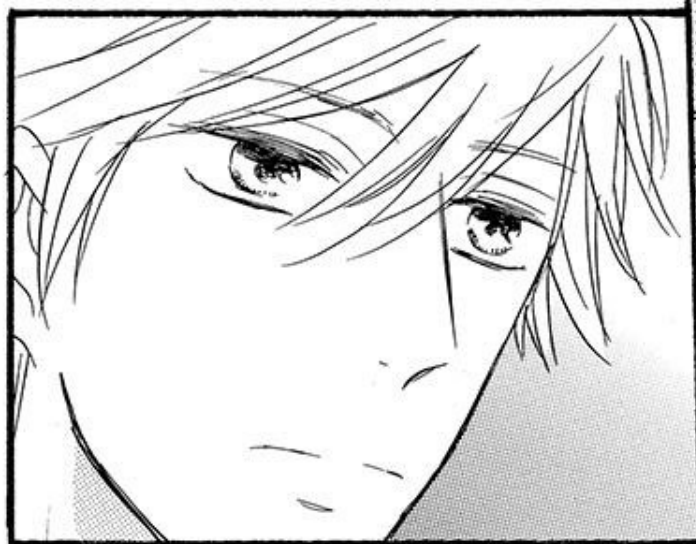
今まで
できなかったこと
できなかったこと
思う存分やれよ

そのあとは

いいかげん
オレのところに
帰ってこい

おまえが
どんなに
なっても

...もらって
やるから



—間違う
なよ？

一花

☆第6話へつづく

第6話

Haruko Minami

美波はるこ

離れられないふたり

兄の恋人





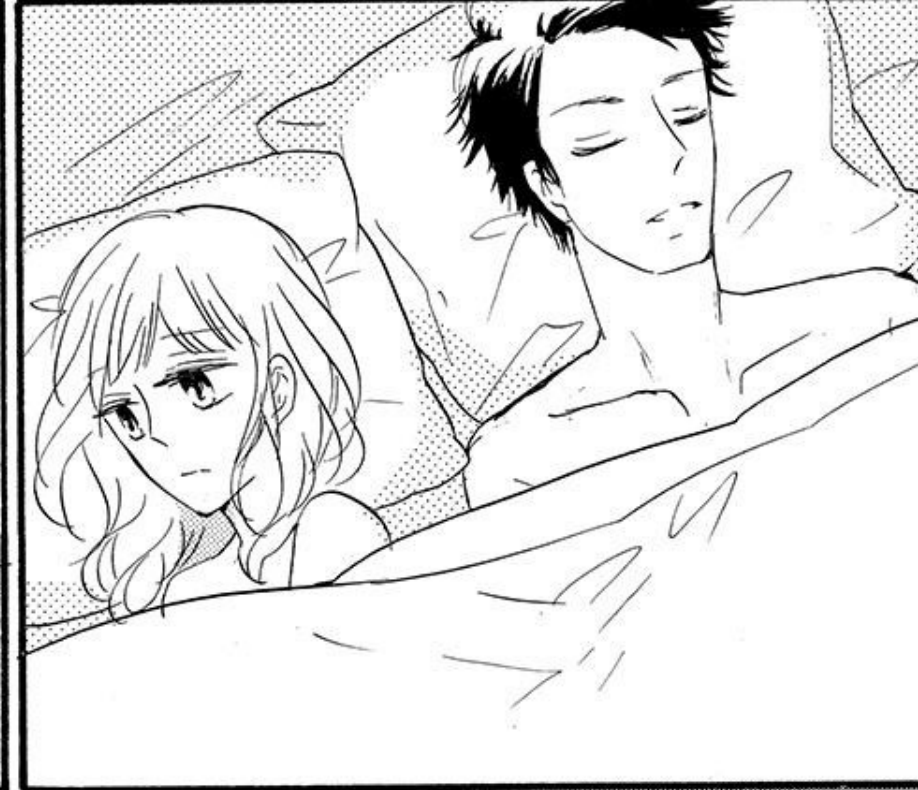
「思いは
遂げたん
だろ？」

「もう
いいんじや
ないか？」



「間違^{いちが}うなよ？
一花」

生活してれば
ひと月なんて
あっという間で



来週は
私の誕生日

ピンヤー



勧誘か
なんかだろ

日曜だぞ
ぼとけ



う
わ

ドサ



誰だろ？

ぐい



ギシ

出てくる

...

ピンポーン

ピンポーン

ピンポーン



...



さっさと戻ってこいよ



んっ

ビク
ム
ム

ぬる

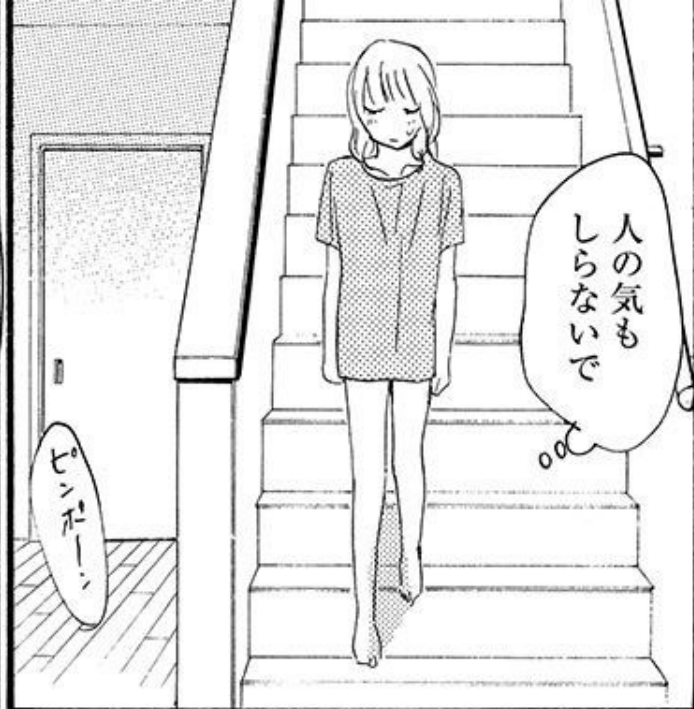
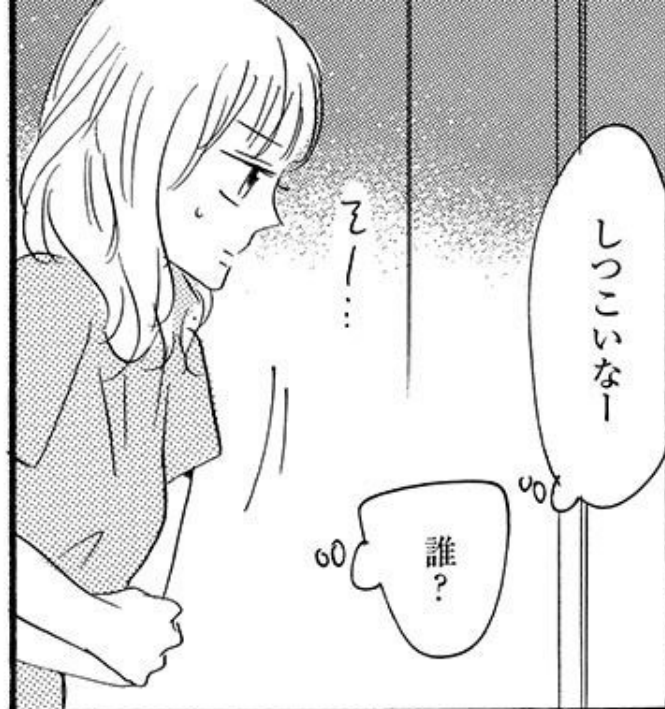
くちゅ

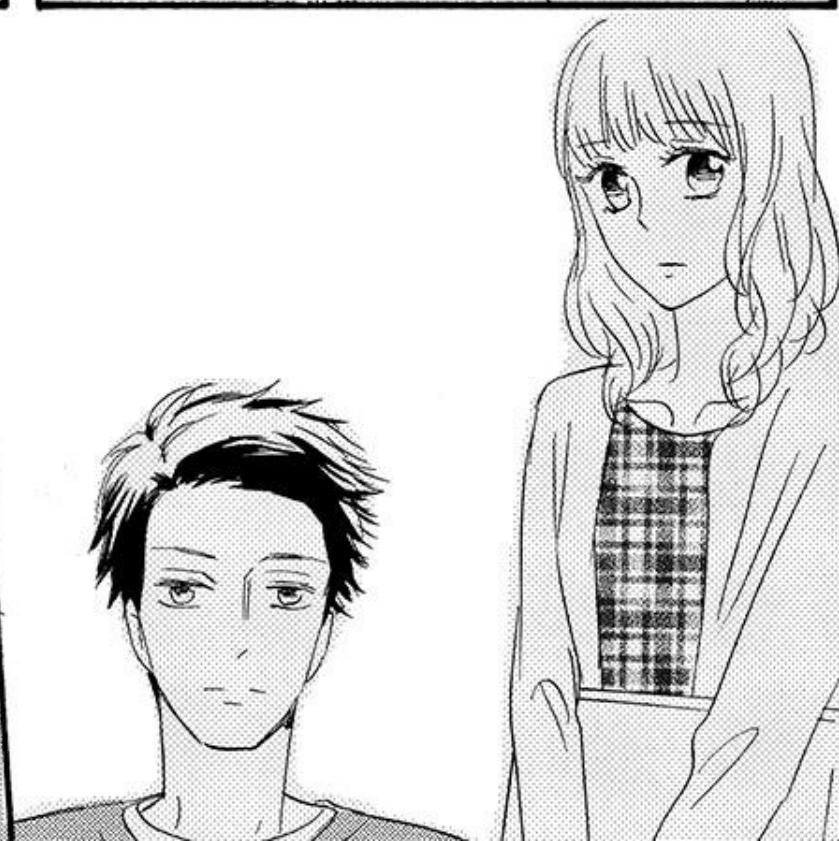
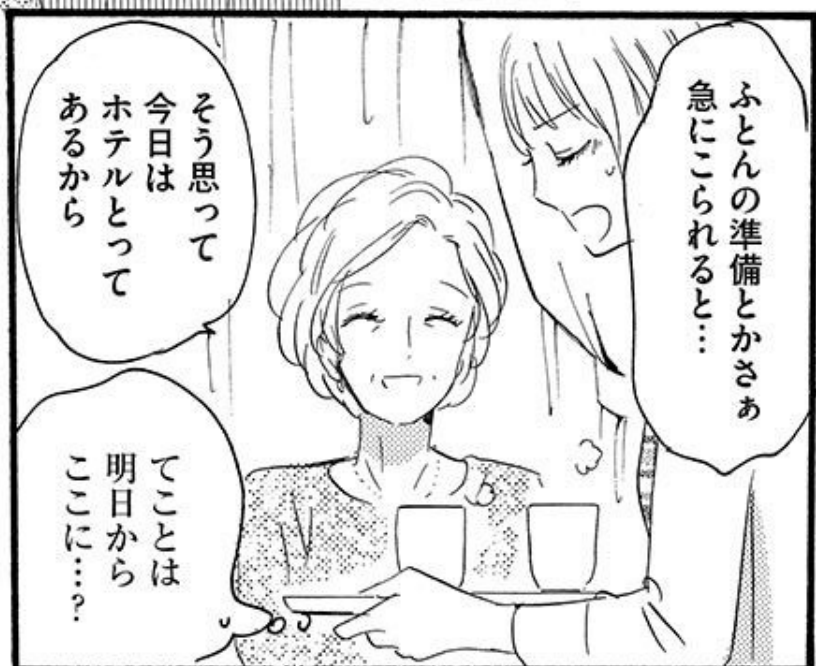


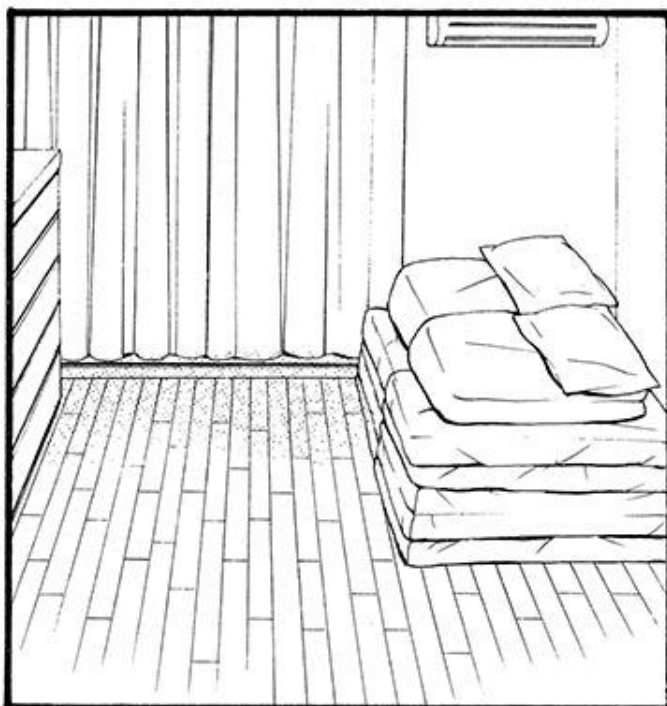
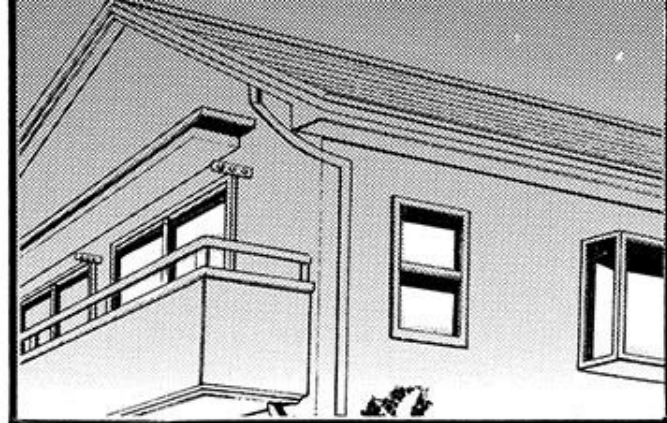
あ

ぐ

やだ







~~~~~  
新居  
落ち着いたの？

早く遊びに  
行きたい！

ふたりで休暇  
とっておいで  
いい所よ



「二花  
それを  
一生だぞ？」



お兄ちゃん

はあ…

明日から  
1週間  
家族4人  
生活か…



なんとか  
バレない  
ように…





何って…  
私たちの  
こと…



何を

…あのさ  
いい機会だから  
明日  
お父さんたちに  
いう？



なんの話だ？



親に  
いうようなことが  
何かあったか？



家族だからって  
何もかも  
さらけ出せば  
いいってもんじや  
ないと思う



オレらの親だって  
再婚同士だ

いえないこと  
いわないことが  
まったくないとは  
思わない



一花



いったことが  
相手の負担に  
なる可能性も  
あるだろ

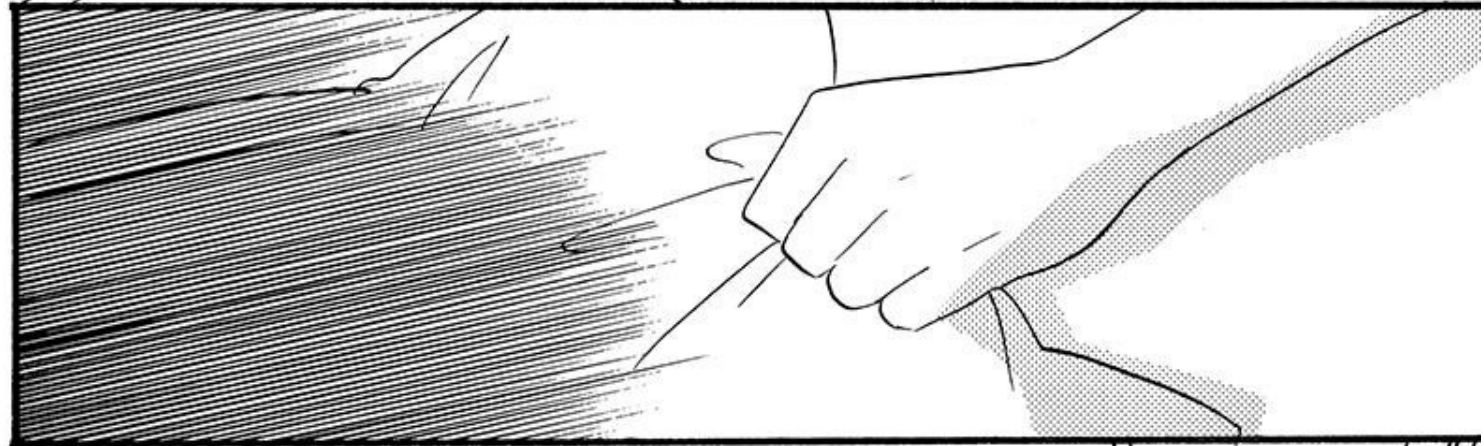


オレらも大人だ

親とも  
大人としての  
つき合い方がある







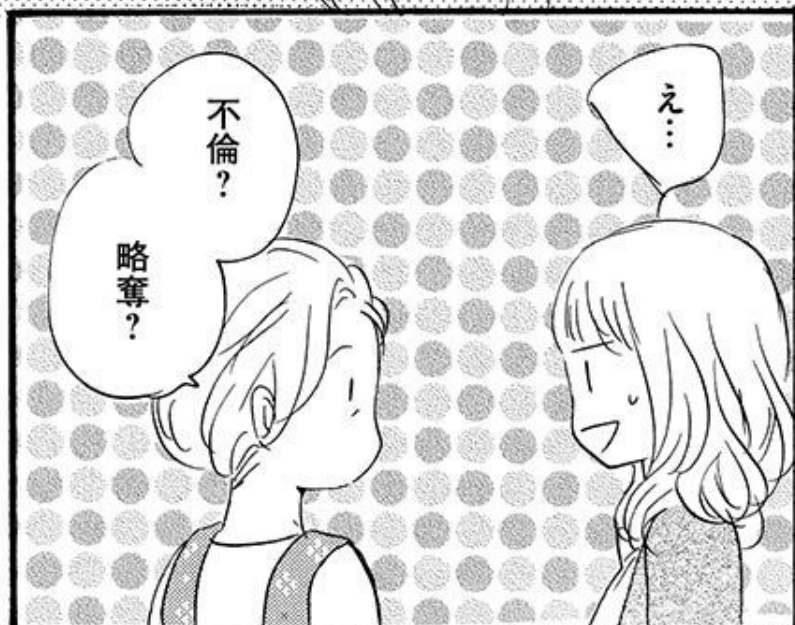




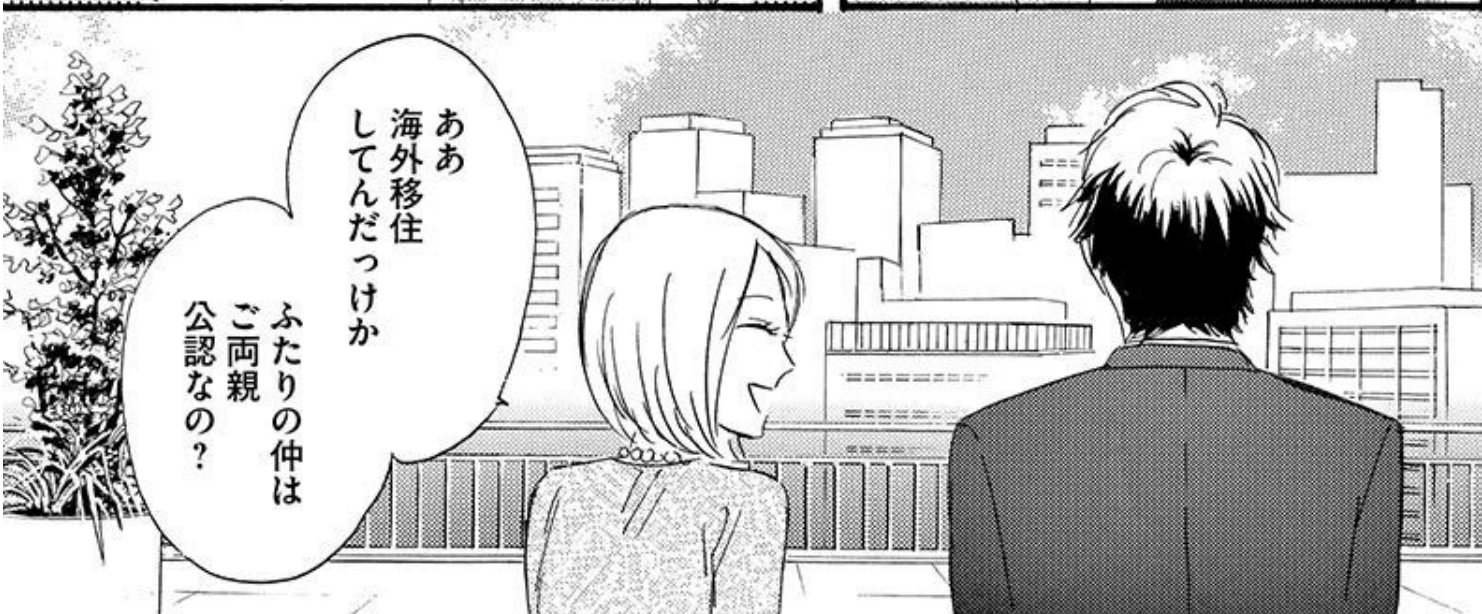














ただ  
純粹に  
聞きたいんだよ

好きなんですよ？  
一花ちゃんのこと



好きだよ

悪いか？



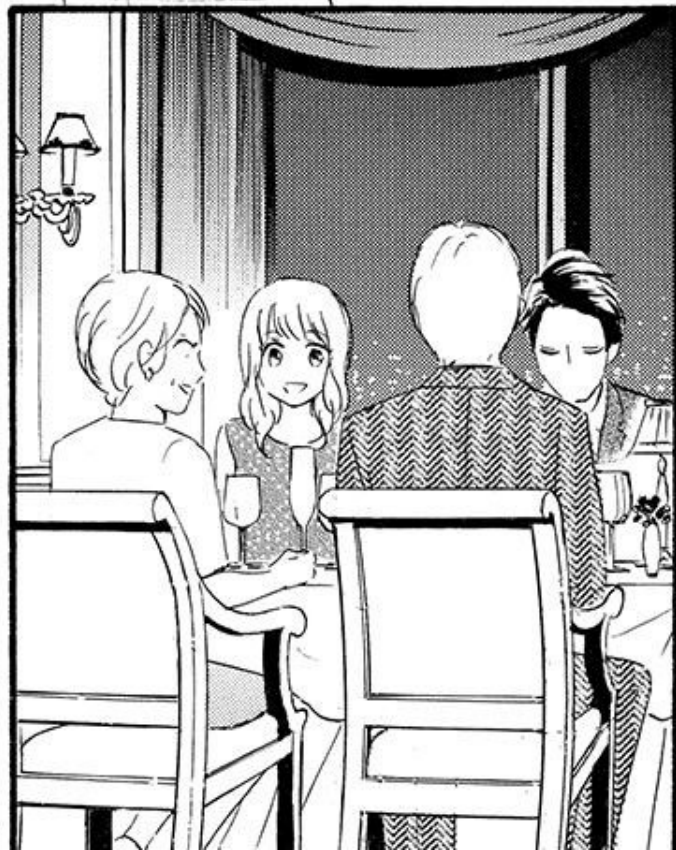
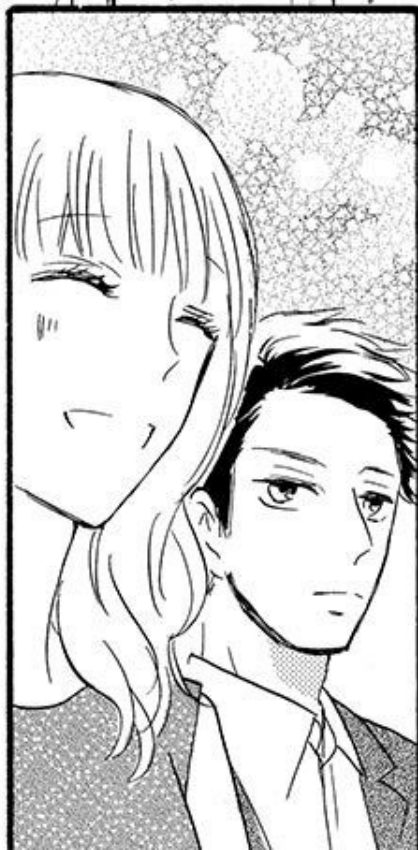
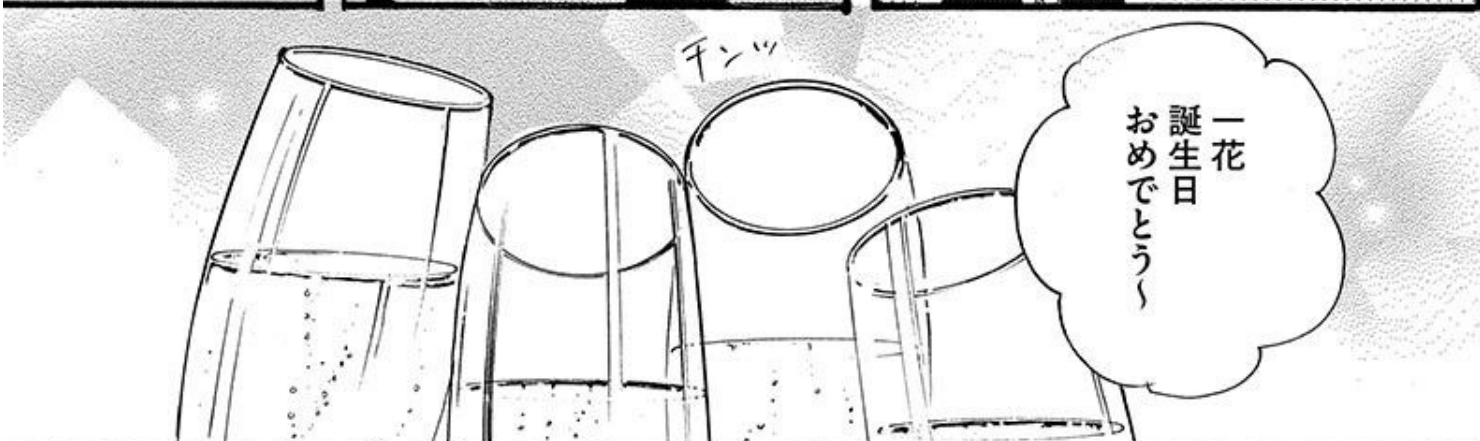
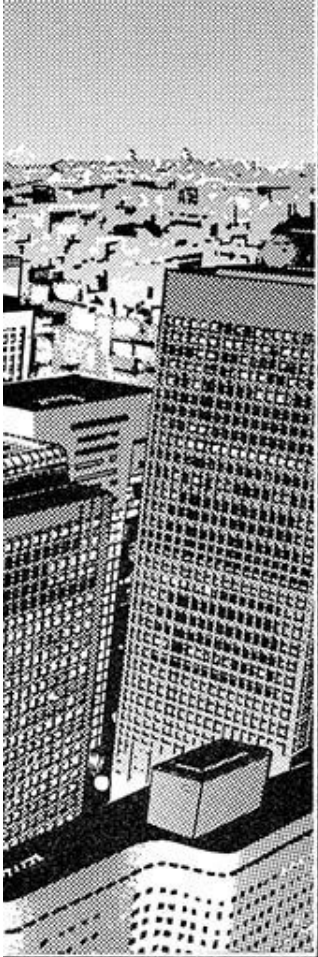
何も？

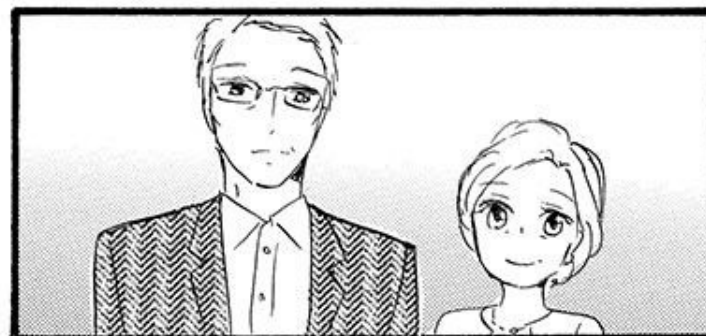
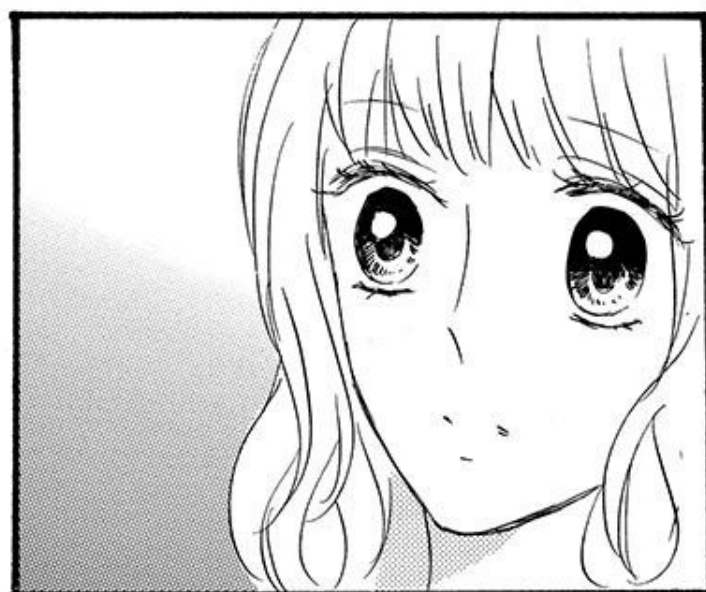
何も  
だよ

山内







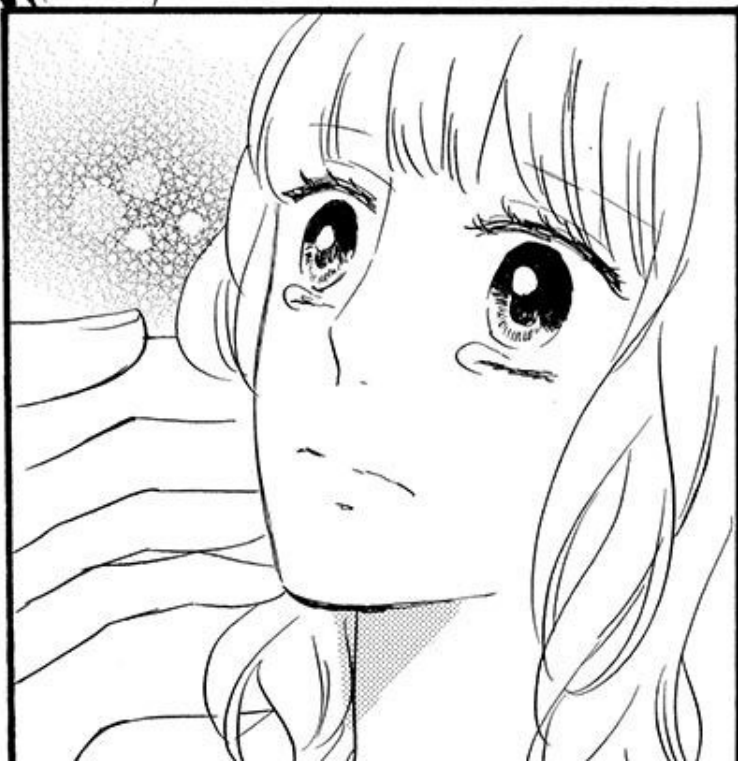
















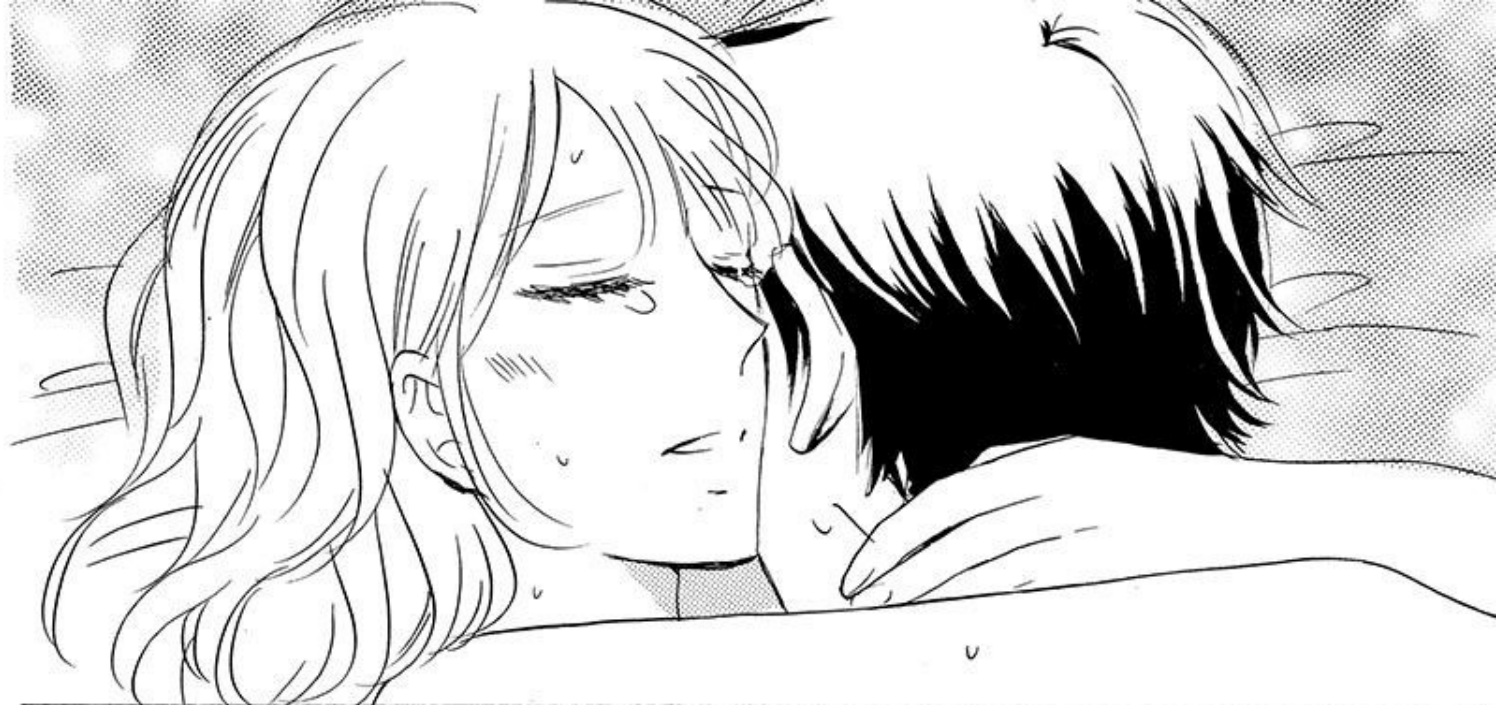


...ほんと  
バカな  
やつ...

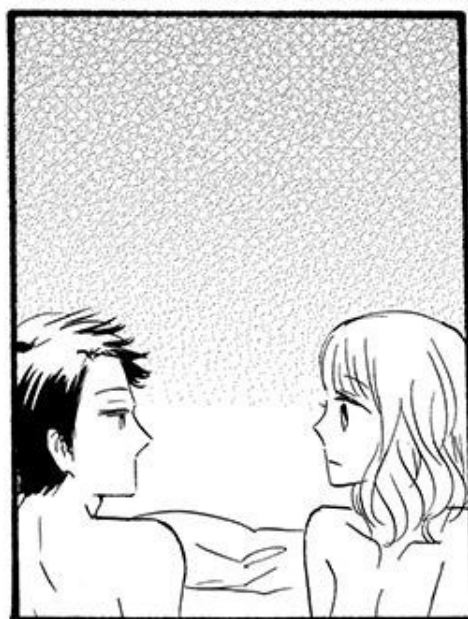


あれだけ  
忠告して  
やったのに  
。。





“誕生日おめでとう  
バカ一花。孝太”



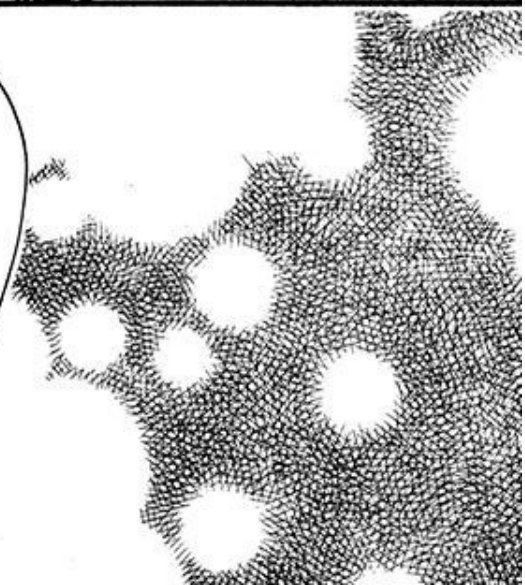
★おわり★

...

おまえ  
ゴリラ  
好きすぎだろ

そうだよ  
バカゴリラ

あれか…  
オレら  
しだい





|                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 【第1話】消せない過去の記憶 .....  | 禁断Loversマニア Vol.023 |
| 【第2話】幼なじみの告白 .....    | 禁断Loversマニア Vol.025 |
| 【第3話】後悔と本音 .....      | 禁断Loversマニア Vol.027 |
| 【第4話】一線を越えた夜 .....    | 禁断Loversマニア Vol.029 |
| 【第5話】あと戻りできない関係 ..... | 禁断Loversマニア Vol.031 |
| 【第6話】離れられないふたり .....  | 禁断Loversマニア Vol.033 |

## 兄の恋人

著者 <sup>み なみ</sup> 美波はるこ  
©HARUKO MINAMI 2015

発行所 株式会社ぶんか社  
〒102-8405  
東京都千代田区一番町29-6  
www.bunkasha.co.jp

※本書の無断転載・複写・上演・放送を禁じます。  
また、本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用であっても、著作権法上認められておりません。  
※本書の掲載作品はすべてフィクションです。実在の人物・事件・団体等には一切関係ありません。

BUNKASHA  
COMICS

